京城日報
夕刊 九月二十日（日）

朝鮮總督府指定消毒藥 アイゼル 消毒・殺蟲・防臭

平穩に歸しつゝあり
案じた逆襲もなく
平和裡に夜は明く
全く平穩に歸した奉天
來援の飛機碧空を飛ぶ

【奉天廿日午前六時四十九分發至急報】渾河における兩軍の戰鬪は夜の更けると共に漸次鎭まり、二十日午前二時には奉天内外一發の銃聲も聞かず、又支那兵の逆襲を豫期して各方面とも非常に緊張してゐたが何等の事件もなく極めて平和の裡に夜は明けて紺碧の空には平壤から來援した飛行機が朗らかに飛行してゐる

長春も平穩
我軍が治安維持
支那武裝を全く解除

【奉天廿日午前十時平田特派員發至急電報】廿日午前九時半關東軍司令部發表＝長春城内は十九日午後二時までに支那軍隊全部の武裝解除を完了し、同地の治安維持は我が憲兵が支那公安局を指揮して平靜に保たれてゐる。右公安局は今明日中に全く我が憲兵の指揮下に歸する筈

吉林も平穩
積極軍事行動を避く
窪田海軍中佐談

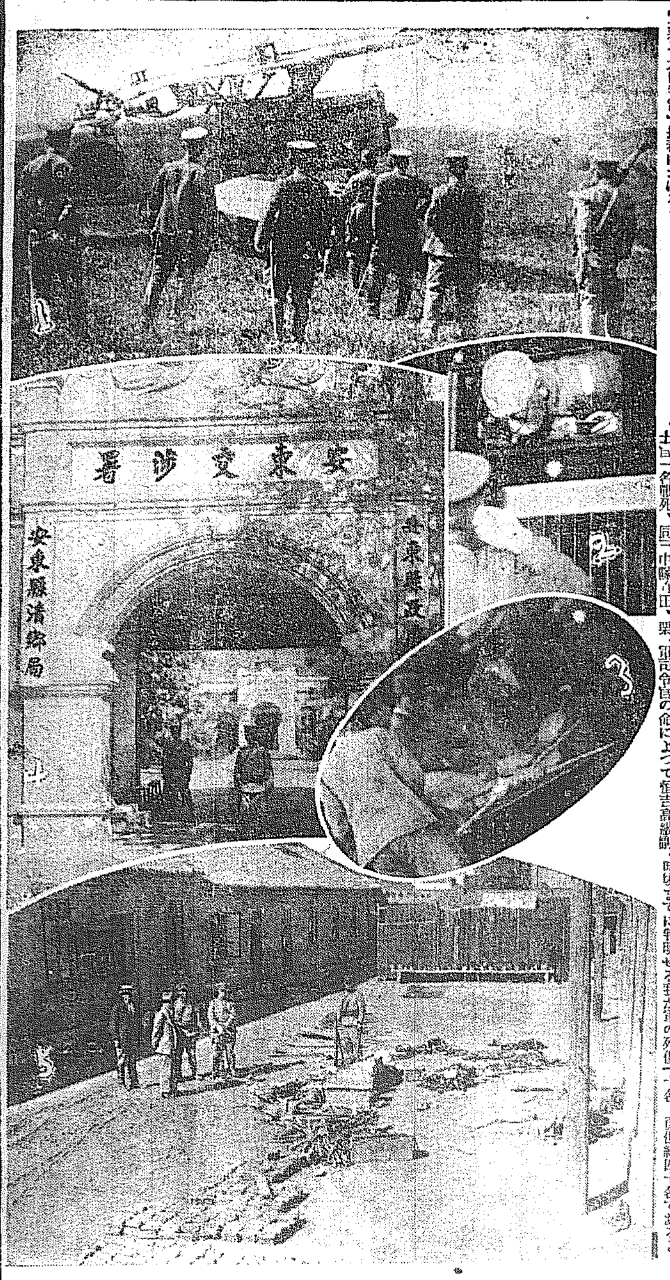
【奉天廿日午前十時平田特派員發至急電報】吉林方面から北滿鐵道によつてハルビンに出る筈であつた視察中の窪田海軍中佐の語によれば、吉林城内は極めて平穩である。一般の空氣も鎭靜して、我が軍の積極行動を避けてゐる。吉長線は異常なし、吉林軍主腦部は我が將校と共に長春方面の形勢觀察を行つた

婦人連の活動

【長春十九日發電】長春における時枝夫人其他看護婦會員は負傷者の看護の爲め涙ぐましき活動を續けつゝあり

洮會線
我軍の手に歸す

【奉天廿日午前十一時平田特派員發至急電報】洮會線は奉天軍の爲めに全部占領され、洮陽行第二列車は巖石で立往生をした。チ、ハル方面は頗る平穩なり



長春急援に
ぞくぞく到る

【長春十九日發電】十九日午後六時十分〇〇一個聯隊長春驛に到着した又午後十時には〇〇より步兵〇〇〇及び〇〇より〇〇〇の一箇中隊到着した

多門中將
師團本部
長春に移す

【奉天廿日發電】多門中將は長春方面の狀況緊張に伴ひ本日午後一時奉天發師團本部を長春に移すことになつた

激戰だつた長春
奉天は比較的損害輕微
奉天廿日發電 平田特派員

▽―奉天―△

【奉天廿日午前八時十五分平田特派員發至急電報】奉天における我軍の死傷者二十名中死者二、重傷一、我軍の攻擊準備周到のため損害は比較的輕少である

▽―長春―△

長春においては我軍は步兵のみに引きかへ敵には砲兵あり、吉林軍の優勢なるものがあつたゝめ我軍の損害多く獨立守備隊第一大隊長小河原中佐・同第三中隊長倉本大尉、同第二中隊長、前田同中尉外見習士官一名戰死、同第二中隊首田、栗澤兩中尉負傷、下士卒戰死四十名負傷者六十名である、敵は八面城に相對峙してゐる

▽―哈府―△

十九日午後二時半哈爾賓方面は不穩狀況にあり、吉林方面も同樣不穩

▽―來援と慰問―△

十九日午後十時飛行機二機は來着せるも、混成旅團は中央部の指示によつて新義州に待機することとなつた

長春には右戰傷者慰問のため本庄軍司令官の命によつて恒吉高級副官を二十日午前八時四十五分奉天發で長春に派遣した

平田聯隊長談

【奉天二十一日發電】奉天城を占領した第〇〇聯隊は南嶺公所に駐屯の一部を置き治安維持に當つてゐるが平田聯隊長を訪へば語る

何しろ突然のことであるし八百の兵を率いて四千の支那兵に當つたのだから容易なことではなかつた、迫撃砲工廠の攻擊に向つた時は我が軍は一ケ小隊の小勢で支那兵は約一千あり頑強に抵抗したので銃劍で突入した、支那軍の損害は奉天内城外城だけで死傷約百五十名武裝解除されたものは約二千位であらう

奉天と長春
我軍の死傷
十九日午後二時迄の分
◇―陸軍省への着電

【東京電報】關東軍司令部發電陸軍省着電によれば、十九日午後二時頃までに判明せる我が軍の死傷者は奉天附近において戰死者二名負傷十三名、長春附近は戰死約二十名、負傷約四十名であると

長春の死傷
最も多し
關東軍司令部の發表

【奉天廿日發電】關東軍司令部發表＝長春の戰鬪における我が軍の死傷者左の如し

戰死、公主嶺第三中隊長倉本大尉、獨立守備大隊第二中隊長前岡中尉、見習士官以下下士卒以下四十名

負傷、獨立守備第一大隊長小河原大佐、步兵第四聯隊第一大隊長龍口少佐、獨立守備第一大隊第三中隊武田中尉、栗澤中尉下士卒以下約六十名

新國上等兵

【東京電報】北大營攻擊に加はり名譽の戰死を遂げた獨立守備隊上等兵新國喜六郎は福島縣伊達郡北村新國彌一氏（さ）の五男で、兄弟五人共軍人で長男重助氏は日露戰爭に從軍して勳八等の勳功者である

軍事行動は
支那の不法
抗議一蹴の軍部
間島方面形勢惡化

【東京電報】二宮參謀次長、杉山次官、小磯軍務局長その他參謀本部陸軍省關係部、長は廿日午前九時より參謀本部會議室に參集、今回の日支兩軍の衝突事件その後の情勢に基づき種々對策を協議したが、殊に

一、間島方面の情勢は著しく惡化に向ひつゝあるので同方面の事態の推移を注視して萬全の處置を講ずること

一、南京政府の我軍の撤退停戰に關する抗議については、我軍の軍事行動を執るに至りたるは支那兵の不法行爲等の頻發による爲めであるので、此點今後外務省とも協議し同抗議を一蹴し却つて支那の不法行爲に對し我國より支那側に抗議を提出するに決し正午散會した

奉天占領は
不戰條約違反だ
王外交部長の抗議
上村領事に提出

【南京廿日發電】外交部長王正廷氏は十九日午後八時上村領事宛今次の滿洲事件に關する第一回の抗議を提出した、その内容は

日本が支那軍隊の武裝を解除し奉天を占領せるは不戰條約違反なるを以て嚴重抗議する

と云ふにある、なほこれと同時に國民政府は支那在留日本人の生命財産の安全を期せよと各地方官憲に訓令を發した旨我が領事館に通知があつた

外務當局の見解

【東京電報】國民政府が日本政府に對し停戰並に占領地域よりの撤退を要求した件の報道に就ては外務省には十九日晩迄までには何等公電に接しないが、外務當局の見解左の如し

滿洲に於ける日本軍今回の行動は支那側の反日的挑戰が遠因となつて居り、滿鐵線爆破を近因とする自衞權の發動であつて、奉天城其の他支那兵の暴行の波及しなかつた地まで日本軍が出動を起すに至つた事は戰略上の機先を制せんとした迄であつて、戰爭行爲でも保障占領でもなく一時的の戰略的占領であつて、事態の安定と共に當然撤兵するものである

歐洲の輿論

【ロンドン十九日發電】滿洲における日支衝突事件に關する歐洲の意向は

日本は支那の不遜なる外交態度に業を煮やし遂に敵對行動に出でたといふにあり、日支兩國間に生じた事件は　頭いで枚擧に遑ない、殊に中村事件の如き特に日本輿論の激昂を買つたものであると見てゐる

不戰條約の
違反とは認めぬ
米外務情報部當局語る

【ワシントン十九日發電】米國政府が今回の滿洲における日支兩軍衝突事件に關しケロッグ不戰條約を援據に調停を試みるや否や今や國務長官スチムソン氏の決定に俟つことになつてゐるが、國務省情報當局は現在までに受けた報道により左の如く意見を述べた

今回の事件は政府と政府との間の紛爭ではなく政府の下級機關の衝突らしく、これは今までに得た公式の情報並に新聞報道の二を根據とした見解である。今迄の處此の事件がケロッグ不戰條約違反となるものと思はれないから、國務省は勿論今後における事態の變化を愼重に注視すべく、その結果或はケロッグ條約を持出すこととなるかも知れない

手段を盡す
日本側に滿足
速に落着を望む
十九日の國際聯盟理事會

【ゼネヴァ十九日發電】今回の奉天事件につきては日本側に不利なる北平電報が十九日朝刊『ラ・シコーズ』に掲載された爲め聯盟諸國に參集せる各國代表、新聞記者に異常なセンセイションをまき起した、事件の詳細不明の爲め種々風說を起したが理事會議長スペイン外相レルー氏の斡旋により日本側代表より聲明を發することとなつた十九日午後支那代表を交へた第六十五回理事會席上双方から聲明をなし、議長はこれを聞き、日本があらゆる手をつくしつゝあることに滿足する、且つ事件の速かなる落着を望むと述べ何等決議を見ずに終つた

奉天事件と獨逸

【ベルリン十九日發電】滿洲の日支兩軍衝突に關しては獨逸政府當局は兎角の論議を差控へてゐるが、各新聞は何れも事件の重要性を强調し、中には今回の滿洲事件は世界平和を脅かす虞れありとの見解を披瀝してゐるものである

日本公債
大下落

【ロンドン十九日發至急報】ロンドンにおける日本公債の下落著しく一回四分利二ポンド安を示した

公主嶺で激戰
昌圖は今朝占領す

【奉天廿日午後零時十二分發至急報】二十日午前十一時關東軍司令部發表＝今朝九時公主嶺の南に在る水源地附近に於て日支兩軍衝突し目下交戰中で長春より直ちに增援隊を送つた。尙ほ昌圖は今朝八、九時頃猛烈なる激戰の結果これを占領した

平穩に明く
國境の兩地

【新義州特電】新義州においては居留支那人の暴動のため警備詰は府内外は平穩である。なほ安東縣も治安が維持されて安らかに一夜を明し、市内外もいつもの通り平穩である

續々來援

【新義州特電】平壤七十七聯隊は十九日午後八時十七分着北行にて中島聯隊長指揮の下に來新のところ二十日午前一時五分龍山七十八聯隊の步兵が復山聯隊長の指揮にて着新、五時三分には龍山騎兵十八分には平壤聯隊約五百名着新工兵並に衞生部隊も着新、十時二十何れも府民、在鄕軍人、青年團、生徒等の萬歲に迎へられ目下驛前接待所附近において滿洲への出動命令一下を待ちわびてゐる

爆彈輸送

【平壤特電】二十日午後零時半平壤飛行隊は爆彈輸送の爲め旅客機で爆彈四百個を搭載し吉野大尉が持參して奉天方面に向つた、なほ大邱步兵聯隊五十名の兵員も同列車で北行した

間島出兵
居留民の要請
軍部の意向

間島局子街内地居留民會長から軍司令部への報告によると、十九日午前三時局子街電話公司に放火され兵亂勃發の兆があり人心また動搖し漸く不安に陷つたので民會では出兵を要請してゐるが、既に十八ケ所の聯合民會でも同樣出兵を要請してゐる、右に對する朝鮮軍部の意見は

事情は諒察するがこの際の出兵は中央よりとめてゐるので直ちに要請に應ずる譯には行かないとあり事態さらに惡化し危急切迫しない限り出兵は困難で不安極度に達すれば前例により出兵の前に當局の應援派遣となるであらうと

兩頭協議

【東京電報】金谷參謀總長は二十日午前十一時半南陸相を官邸に訪問し情報に基づき日支衝突事件に對する今後の方針につき約一時間にわたり重要協議を遂げた

軍政要人
吉林方面に逃走か

【奉天廿日發電】遼寧省公安局長黄顯聲氏は事件發生と同時に逮捕に向つた我軍に逮捕されたが、脫走した

蔣支那公使
今朝退城赴任

赴任の途次昨朝入城した新任駐日支那公使蔣作賓氏は昨日仁川を視察し昨日朝鮮ホテルに一泊、二十日午前京城驛發特急にて東上した

野砲部隊
けさ龍山出發

十九日出動の豫定であつた龍山野砲二十六聯隊の二ケ中隊（兵員百二十七名、馬四百二十二頭）は二十日朝七時四十分龍山驛發列車で池野聯隊長引率のもとに軍部官民等の萬歲に送られて勇壯に出發

新義州に
平壤より飛機
後援續々いたる

【平壤特電】平壤飛行隊では二十日午前六時より七時までの間に於て左の如く新義州に向け出發した

甲式戰鬪機 ▲六二五號機北村曹長操縱▲六五四號機浦田曹長操縱▲中井曹長同乘▲六五〇號機田中少尉操縱平井少佐（中隊指揮）同乘▲六一三號機野口少尉操縱黑谷大尉同乘

乙式偵察機 九一九號機花澤大尉操縱▲九一〇號機中林特務曹長操縱▲九二〇號機宮本中尉操縱▲七七三號機平中尉操縱▲九一八號機江川中尉操縱▲九九四號機入戶軍曹操縱▲八七五號機高橋曹長操縱

なは八八偵察機二機は十九日平壤發奉天に到着した

續々奉天に
先づ十一機出發

【新義州特電】平壤飛行第六聯隊の飛行機二十一機は二十日朝新義州に飛來、給油の上十一時頃までに奉天に向け出發、後の二機も引續き奉天に向ふ筈である。なほ二十日朝新義州に到着した部隊を合せ當地において命を待ちつゝある部隊は千六百余名である

寫眞說明 (1)機關銃を据んで平壤飛行隊より出發する飛行機 (2)嘉村〇〇旅團長の平壤出發 (3)平壤驛頭の龍山部隊に對する婦人會の湯茶の接待 (4)安東縣公署を保障占領して步哨せる我兵 (5)安東支那衛武裝解除の狀況

事件は飽まで
地方的に
解決の方針
外務省の日曜會議

【東京廿日發至急報】幣原外相は二十日々曜日にも拘らず午前九時半登廳、矢吹、永井兩次官以下各局長全部も登廳し異常な緊張を呈し、滿洲における日支衝突事件に關し首腦部會議を開いたが、事件の對策として本會議の題目となつてゐるのは

一、奉天當局との善後措置及び交涉對策
一、國民政府よりの抗議に對する對策
一、支那側が事件を國際聯盟に持出したる場合の處置
一、第三國が和平勸告を提出し來つた場合の處置

等に關してであつて、當局は飽くまで事件を地方的に解決せんとしこの方針の下に審議してゐるので外務省は近く日本の立場を中外に闡明することにならうと見られる

人

合長）同上▲柳本吉兵衞氏（同上理事）同上▲内谷萬平氏（木浦穀物組合長）同上▲間井茂氏（同上理事）同上

◇栗本友八郎氏（忠北道屬金組理事）▲瀬井武夫氏（同扶助同）▲加賀重三郎氏（同穀物同）▲富田常松氏（同沃川　）▲石山與惣兵衞氏（同鴻鳴同）廿日朝入城浦和旅館へ

◇伊藤佐七氏（平壤無盡株式會社社長）二十日朝入城、山本旅館

◇濱崎喜三郎氏（大邱穀物組合長）廿日入城不知火旅館▲井谷義三郎氏（釜山穀物組合長）同上▲伊東俊一氏（同上理事）同

◇高田畊氏（醫學博士）十九日入城不知火旅館へ投宿▲及川邦治氏（同）同上▲神津貢氏（同）同上▲森菊一郎氏（群山米穀組合長）同上

會

▲朝鮮醫學會研究會例會　十九日の豫定の處二十六日午後一時半に變更した

▲京城公立普通學校運動會　二十一日午前九時より同校々庭に於て

▲加藤神社秋季大祭　龍山加藤神社は恒例に依り來九月二十四日午前十一時祭式を執行し午後一時より一般參詣者に神酒を披露し午後三時より小供相撲同七時より新酒劇その他の餘興あり徹夜煙火打揚ぐるとのこと

▲太平通一丁目總代謝恩會　太平通一丁目にては同町の功勞者で町總代多田岩三郎氏の辭任をおしみ感謝狀を添へ記念品を贈呈したが更に十九日午後六時から花月食堂にて晚餐會を催ふし謝恩會を開いた、來會者は相談役、評議員の全部にて多田氏の謝辭、新任總代浦上氏の希望の辭を始めとして意見開陳、打合せ等あり極めて盛會裡に午後九時閉會した

▲加藤能鄕ヶ會　村醍院議員南弘氏二十日午後七時入城に付き廿一日午後四時京城朝鮮ホテルに於て招待茶話會を開催すると

▲神谷政薫氏披露宴　仁川稅關長神谷小一氏は十九日午後七時より仁川朝鮮ホテルに於て官民百餘名を招待し新任の披露宴を張つた（仁川）

▲女子庭球大會　東亞日報主催第九回全朝鮮女子庭球大會は九月二十四日午前九時から京城運動場コートで舉行する

あすの天氣（21）

高氣壓は支那北部から朝鮮に擴がつてゐる、全鮮天氣よく氣溫は昨朝よりも度内外下つた、明日も天氣はよい

京城	晴一時曇
二十日正午	（二三・三）
十九日最低	（一二・〇）

「茂平次兇狀」今日休載

味で名高い 三ツ矢ソース
コーヒ茶腕付特賣
三ツ矢ソース特大瓶若シクハ大瓶何レカ一本御買上ゲ毎ニ
上等 コーヒ茶腕 壹個進呈
特賣數ニ限リガアリマス故賣リ切レマセヌ内ニ御買求メ下サイ
和洋酒店、食料品店、乾物雜貨店ニテ販賣セリ
三ツ矢血肉人參葡萄酒本舖
發賣元 越後屋

耳鼻咽喉科診察 毎日午前九時より午後四時
京城府黃金町（電本六四二） 醫學博士 阪井清

大阪優良品商店

各種作業服 勞働ズボン 製造卸
大阪谷三 辻豊商店
電報受信略號オサカズボンヤ

冬物 羅紗洋服 製品 品揃
商店に限り商報及生地見本送呈す
大阪市谷町一 石尾仁本店

毛布カテン問屋
大阪市東區南久寶寺町五丁目八番地
合名會社 宮川卯三郎商店
電話船場二二八四番 振替口座大阪九七〇五六番

特價現金主義 ◎相場表進呈

丹頂印メリヤス サウンド印靴下 發賣元
大阪市東區瓦町四丁目
株式會社 信保商店
見本陳列 相場表進呈
電話船場一二九〇番

冬物 毛ジャケツ及エプロン子供服
商店ニ限リ型錄ヲ呈
マルセン印 發賣元
大阪市東區南久太郎町三丁目
野村義商店
電話船場二三九九二番

ワイシャツ
ナイト印の冬向シヤツカラー賣出
TRADE MARK KNIGHT
大阪市東區南久太郎町四
柳田シヤツ製造所
ナイト製品 案內書進呈

秋物豊富品揃 アイジ靴 破格提供
山下芳松商店

窮"鳥"懐"に"入"る
風呂敷包みを背負込んで
安東から入鮮する支那人
笑へぬナンセンス

これは奉天事件に絡まる一診風景であり、支那人の變貌の一斷面である—

◇

奉天事變—日支兵の衝突—奉天占領—關東軍の總動員—朝鮮師團の急援出動で、てつきり日支の國交斷絶と早呑み込みしたのが朝鮮各地に駐在する支那領事館中には十九日朝來早速引揚の準備にとりかゝつたものもあれば、管下の在鮮支那人にそれとなく引揚げの用意を命じたものもある。ところが領事館當局の慌て方に引かへ、これはまた頗る落ちつき拂つてゐるのが肝腎の在鮮支那人。つい先頃の鮮支人衝突事件のときには流石に怖じけをふるつて一度は逃げ仕度もした支那人が、日支國交斷絶の聲にも一向驚かず、例の悠長な顔に安心の色を浮かべて平常と何の變りなかつたのは、不思議といへば不思議な情景であるがこれがため十日以來各地の在鮮支那人共極めて治安平穩。

何しろ、戰禍のあじきなさをしみじみ知りつくしてゐる支那人であり、これを避けて異國に安心を求めてゐる彼らであり、日本の保護に信頼し切つてゐる彼らである、滅多なことで騒ぐ國はされない、こんな時こそ朝鮮にぢつとして日本の手厚い保護に任せて置くのがいちばん賢明だ、といふのが彼等一般の心理狀態であらうか。

ところでこの心理を最も鋭敏に働かせたのが安東および附近の支那人である

◇

安東といへば新義州對岸の支那領であることは誰も知らぬものはなからう。この支那領安東の支那人が十九日の事件で最も慌てたからおかしい。そして俄かに行李を收めて避難の準備を初めたものだ。日支國交斷絶に脅えたか、日本軍の砲聲がおそろしいのか、新義州の對岸だけに一ばんに日本軍にねらはれ易いと考へたか、何が何だかわからないが彼らは續々避難し初めた、そしてその避難先は？と、橋を渡つて日本領の新義州であつた。『敵のふところに飛込む』これほど身勝手にして辻褄の合はぬことがあらうか。しかし、彼らにとつてはけつして逆上の沙汰ではない、自らえらんで飛び込んだのだ。十九日朝來これがため安義鐵橋には安東より新義州へ向つて入鮮する支那人—風呂敷包みを背中一杯に背負ひ込んで—が、絡繹として續いた—これこそ奉天事變勃發當日のナンセンス中のナンセンスであつた。しかし、日本へ逃げろ、朝鮮へ逃げろと考へた安東支那人、朝鮮にあつて日支關係の惡化にもびくともせぬ支那人、あくまで日本を信頼し、朝鮮官憲を信頼する彼らの心理のうちにこそ、笑ひたくて笑へぬ可憐な彼ら中國民の悲哀が深く刻まれてゐる

大事を惹起した原因
前後二回にわたる
手榴彈の爆發事件

既報、龍山兵器廠における手榴彈爆發事件はその後玉川兵器部長、龍山憲兵隊の下に嚴重取調中であるが原因は既報の如く雇人洪某（特に秘す）が手榴彈の安全裝置直前に上部針棒盤を激突したに始まり二の一大音響に驚いて全雇人が逃走せんとした際、今まさに安全裝置せんとしてゐた某が逃走とゝもに手榴彈を前方に投擲、よつて第二回目の手榴彈爆發を招き一瞬にしてこの一大椿事をひき起すに至つたもので既報三人の死亡のほか衛戍病院に收容されてゐた重傷者梨泰院里金春龍（二七）同金氏（四二）は懸命手術の効なく二十日午前十一時十五分絶命するに至つた

師團長 被害者慰問
今朝病院訪問

手榴彈爆發事件に際し二十日午前十一時廿分室第二十師團長は單身龍山衛戍病院を訪れ、松野病院長より詳細に亘つて被害者の狀況を聽取したのち、重傷者をはじめ輕傷者に至るまで隈なく全病室を見舞ひ、病床に呻吟する被害者を慰撫して午後〇時十五分師團司令部に歸還した

被害者の氏名

死亡者 梨泰院金氏（四二）同郷英成（二八）▲同李延實の妻成氏（二五）▲同金春龍（二六）▲高陽郡漢芝面普光里金平順（五二）

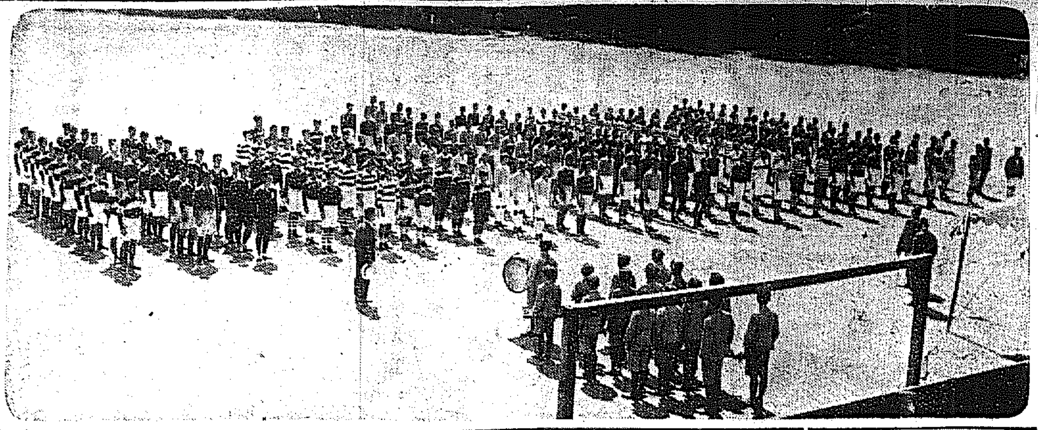
重傷者 梨泰院郭分用（二七）同洪相峰（三二）▲同安龍順（二〇）

準重傷者 梨泰院朴根成（二三）▲同金鍾基

輕傷者 元町四丁目李有成（二二）▲始興郡梁川里李鍾成（二四）▲梨泰院李貞龍（三六）▲同崔時龍（二〇）▲同金秀玉（三九）▲同李啓雲（二〇）▲同李盛雲（二六）▲同柳若烈（二〇）▲同吳昌發（二六）▲同姜有樂（三二）▲同李韶求（三〇）▲朱明里金乖太（二〇）▲梨泰院李昌龍（二四）▲同鄭在順（四三）同張斛九（五三）▲同李滅卿（四〇）▲同咸命山（二〇）▲同李錦炎（二三）▲同朴千命（一六）▲同李滌永（一九）▲同徐基豐（一六）▲以下女梨泰院▲金也全（三一）▲同張千蘭（三八）▲同朴氏（五〇）▲同余氏（二五）▲同氏（七〇）▲同文氏（三七）▲同朴福先（四九）▲同全千蘭（二〇）

死亡者五名となる

爆發事件と共に衛戍病院に收容された被害者三十八名中五名死亡、重傷者一名で殘る輕傷者二十九名中十二名は入院の必要なく、二十日正午退院した。なほ殘り十七名の輕傷者中六名は今夕退院するものと見られてゐる



秋季ラグビーの入場式
けふ龍中グラウンドにて

ラグビーの精鋭五百
盛んなる哉 今日の入場式

西部ラグビー蹴球協會朝鮮支部、秋季リーグ入場式は二十日午後零時三十分龍山中學校において加盟實業團五チーム、專門學校九校、中等學校十一校參加の上、龍山中學校生徒バンドを先頭に龍中主將の號令のもとに行進曲も勇ましく代表選手五百餘名は拍手に迎へられて中央に參列、朝鮮支部會長松山正男氏から

本秋は專門學校六校、中等學校五校の加盟チームを迎へ內容の充實は勿論のことでありますが更にラグビー精神を名實共に發揮されんことを期待するのである。本年度木山二洋君と相はかり朝鮮にラグビー競技の普及を期したが本日のこの盛大なる入場式を豫想しなかつたのであります

との挨拶あり、直ちに實業專門學校、中等學校を分けて記念撮影を終り、京城中學對鐵道學校戰の火蓋を切つた

日曜と快晴で 人氣史に加はる
—京城競馬大會第二日—

京城秋季競馬第二日、二十日は日曜に加へて朝來の快晴に、いやが上にも競馬氣分をそゝり競馬前すでにスタンドは觀衆で埋められた第一競馬甲古呼馬競走二千米六頭立は午前十時五十三分スタートし、ニッコウ鼻を切つたが千米からセントボールよく追込み一着と見えたが、ゴール近くでスイフトの最後の追込み効を奏しファンを熱狂せしめた、それより回を重ねるに從ひ觀衆の數は刻々增し、白熱した競走と共に大盛況を呈した

◇第一回（甲）古呼馬競走六頭立距離二、〇〇〇米▲投票總數一二六七票▲的中總數四七六票▲割戻配當金一着二圓六十錢、二着二圓二十錢▲一着スイフト號騎手恒任タイム二分二十四秒投票數四七六票▲二着セントボール號騎手古賀差一馬身投票數三二七票▲三着アキツギ號騎手橋間差二馬身投票數二三五票

◇第一回（乙）古呼馬競走六頭距離二〇〇〇米▲投票總數一六一九票▲的中總數二三七票▲割戻配當金一着一圓九十錢、二着一圓八十錢▲一着シボレー號騎手恒任、タイム二分廿五秒五分の一投票數七七六票▲二着イボオン號騎手橋口、差二馬身半投票數六〇八票▲三着カミヤマ號騎手東西、差二馬身投票數二三票

◇第一回　丙古呼馬競走六頭立距離二、〇〇〇米▲投票總數一、六一七票▲的中總數七三四票▲割戻配當金一着、二圓五十錢▲一着ヨロマサ號騎手平田タイム二分二十三秒五分の一投票數七三四票▲二着ウミカゼ號騎手有吉差二馬身投票數二四〇票▲三着クラブビジン號騎手□□差三馬身投票數九八二票

◇第二回甲朝鮮各抽馬競走七頭立▲投票總數一、九九八票▲的中總數八三三票▲割戻配當金一着二圓、二着一圓九十錢▲一着ナミカゼ號騎手池平、タイム二分十秒五分の四投票數九八三票▲二着ショウワ號騎手潮川、差一馬身投票數六三五票▲三着エアシツプ號騎手山田、差二馬身投票數八四票

◇第二回　乙朝鮮各抽馬競走五頭立距離一、八〇〇米▲投票總數九〇八票▲的中總數九〇七票▲割戻配當金一着、二圓十錢▲一着モンナミ號、騎手橋間、タイム二分七秒五分の三投票數九〇七票▲二着サーナレ號、騎手堤谷、差三馬身投票數五〇七票▲三着インタント號、騎手池平、差五馬身投票數一七票

◇第三回　倶樂部側圖馬競走四頭立距離一、八〇〇米▲投票總數一、八二〇票▲的中總數九九票▲割戻配當金二圓九十錢▲一着コーキン號騎手橋間タイム二分十秒五分の一投票數九九六票▲二着タカライ號騎手潮川差二馬身投票數三六〇票▲三着ホクト號騎手平田差三馬身投票數三一一票

命令一下を待つ
羅南師團の緊張
驛も輸送準備に徹夜

【羅南特電】十九日朝以來異常の緊張を示しつゝあつた十九師團司令部では午後に至り巡察將校も倍加し夜に入りては各隊將校の外出を禁じ何れも武裝を整へ命令一下を待つてゐる。一方司令部には藤田參謀長をはじめ一同右往左往多忙を極め傳令の出入頻々として刻々と緊張の度を加へ、更に羅南驛にては阿部驛長以下驛員總出動午後十時過ぎから列車の編成に着手輸送準備を整へ、各方面とも殆んど一睡もせず二十日朝九時までには何等の命令なく緊張を持續してゐる

間島居留民から出兵方を懇請

【羅南特電】間島局子街における王團長はじめ八ケ衛隊長の態度强硬なるものあり、在留邦人は少からず脅威を感じ居留民側から又間島及び琿春各地の七八の居留民會が共に羅南第十九師團長に對し即時出兵方を十九日夜電報を以て懇請し來つた

淋代出發は廿八日頃
パ、ハ兩氏の横斷機

【東京電話】パングボーン、ハーンドン兩氏の太平洋横斷飛行は廿三日淋代に飛機を輸送し、廿六日夜出發の筈であつたが、ガソリン輸送その他の關係上から飛機輸送は廿七日頃に延期し淋代出發はその翌日頃となる模様である

神宮競技 陸上豫選
四百リレーで新記錄を作る

第七回朝鮮神宮競技京城陸上競技豫選は二十日午前九時二十分より京城運動場にて擧行された。やゝ風あれど好天氣のコンドイションに好レコード續出し四百米リレーには本府チームが新記錄を作つた

◇百米豫選 ベストタイム十一秒 ▲李（京師）▲蔡（京師）▲李（一高）▲李（一高）

◇四百米豫選 ベストタイム五十二秒五分三 深津（鐵道）▲森（龍中）▲金（一銀）▲安（養正）

◇槍投決勝 一等劉（鐵道）三十米九五 二等金（養正）三十米七八 三等劉（一高）

◇千五百米豫選 ベストタイム四分卅四秒二 ▲藤田（龍中）清水（京師）▲鄭（京農）▲李（培材）▲白（鐵道）

◇一矢野榮 本府▲山根（京電）▲矢野龍男（本府）韓（培材）金長律（鐵道）崔（培材）

◇四百米繼走決勝 一着總督府チーム朝鮮新記錄四十四秒フラット 二着龍中チーム三着培材チーム

◇二百米豫選 ベストタイム二十四秒五、矢野（本府）▲金（培材）▲洪（一高）▲崔（培材）▲木山（三中井）▲金（二高）▲韓（培材）▲白（一高）

◇八百米豫選 ベストレコード二分二秒二、中村（龍中）▲金（養正）韓（同）▲李（一高）▲黃（京城）▲伊藤（京中）▲金（龍中）▲金（養正）金鍵部（龍中）

◇三段跳決勝 一等三浦（京師）十三米一五、二等三宅（京城）十二米四五 三等後藤（本府）十二米六一

◇ハイハードル決勝 一着金（殖銀）十六秒五 二着後藤（本府）

◇ハンマー決勝 一等龍和（京城）三三米七一、二等朱（府機）三六米六七、三等館田（高工）二六米一五

◇八百米リレー豫選 一着龍中チーム一分三六秒六 ▲培材チーム▲養正チーム▲二高普チーム

◇圓盤投決勝 一等劉（鐵道）三十八米九五 二等館田（高工）二十九米八五、三等金（京城）二十七米二〇

◇五千米決勝 一着崔（本府）十七分二二秒二 二着趙（養正）三着鄭（京農）

メ切迫る 丁子屋の 約發服冬 =30日限=

本五繁榮會の記念賣出し
觀劇券を進呈

本町五丁目繁榮會の各商店は道路舗裝工事落成自祝記念賣出しを九月廿一日より廿六日まで六日間開催し、顧客に對し目下開演中の非常な好評を博しつゝある映畫の入場特別割引券を（特等一圓、一等七十錢、二等卅錢）もれなく進呈すると

工藝品々評會

第二回京畿工藝品々評會は明二十一日より三十日まで十日間本府主催の下に府內商工奬勵館において開催するが、開館時間は每日午前九時より午後五時までであると

突然の事で聊か驚いた
この際徹底的に—
釜山上陸の貴族院議員團

【釜山特電】貴族院議員の滿鮮視察團一行は豫定の如く二十日朝釜山上陸、渡邊知事、高橋府尹その他官民の出迎へを受けて鐵道ホテルに入り市內を見物した後、直ちに北行したが、一行中の小笠原次郎氏及び大久保子爵は語る

滿洲が交戰狀態に入つたことは丁度一行が京都に着いた時に聞いた、早晩我が國が强硬なる對策を採らねばならぬことは想像してゐたが、突然のことなので聊か驚いた、併し最近の支那の態度は餘り目的であつたから當然のことであらう、この際徹底的に帝國の威信を保つために斷固たる態度に出でねばならぬ、殊に鐵道問題の解決を早急に決して置く必要がある、滿蒙における帝國の權益を確保するためには斷固たる處置がなくてはならぬ、對支外交に强硬なる態度を執ることは貴族院に於ける一つの主張であつて、最近においては國家の與論と化して居る。一行は滿洲視察後北京、天津を經て靑島、濟南方面の山東省を視察する筈であるが、京城において一切の日取りを決める筈である

甲子倶樂部 時局懇談
朝鮮ホテルで

甲子倶樂部においては今回の日支衝突事件により東亞の平和に憂慮すべきものありとして京城商工會議所、同民會、大正親睦會、國民協會、商工聯合會、朝鮮聯盟等各團體代表者の會同を求め朴榮喆、肥塚正太、朴泳孝、古城龜之助、朴泳根、荒井初太郎、戶島祐次郎、宮林泰司、陳內茂吉、申錫麟、成松綠、平井熊三郎、中村健太郎、丙宗郎、金聖旭、前田昇各氏を發起人として今二十日午後二時より朝鮮ホテルにおいて時局懇談會を開催した

早大敗る
5—6A 對明二回戰

【東京電話】早明第二回戰は二十日正午より明治神宮外苑グラウンドにて開催左の如きスコアーにて明大勝つ

早（先）	120000200	5	投緒田、伊達、捕富樫
明	030000003A	6	投田部、捕井野川

實業リーグ最終日
けふの二試合で終幕

京城實業野球聯盟秋リーグ順調に進み、いよいよ二十日の日曜日の二試合をもつて幕を閉ぢることゝなつたが、すでに鐵道の優勝定まり興味振はず晴空高き好天候ながら觀衆少し、まづ第一試合の京電對殖銀の試合は一時十分開始、京電先攻 審判（球）小幡（壘）西村、吉田 三名

◇第一回（京電）凡退▲（殖銀）岩田二壘打を放いて岡田で鈴木のバントに進壘し李の三遊間を抜く安打で生還、まづ一點を先取

◇第二回（京電）熊谷、橋口、小西右翼打にて終る▲（殖銀）田代の四球ありしのみ

京電 內原野谷西島木山竹中河熊橋小神橋村 942837615
殖銀 田木木須田代林山岩鈴宇松那池田小岡 368971254

數學上達の秘訣

英語上達の秘訣、國漢、地理、歷史、物理化學等々の上達法を一流大家がキング十月號に發表、之ぞ成績向上、受驗必勝の最良書。

それぞれ研究發表
盛會裡に終了の醫學會總會

第十九回朝鮮醫學會總會第二日は廿日午前八時より城大醫學部において開會。第一日の如く會員の研究發表並に討論あり 特別會員九州帝大醫學部長後藤七郎博士の『十二指腸潰瘍の外科的經驗に就て』京城醫專教授佐伯博士の『膽石症治療に關する榮養學的知見』同年山邊博士の『結核菌の抵抗力に就ての實驗的研究』なる特別講演ありて休憩 同祭苑における總督の茶會の饗應に臨んだ。午後一時より再開、昨年度の宿題『マラリヤ病の經驗』を城大黑田助教授『臨床性瘧疾におけるマラリヤ』を服部助教授より各々發表ありて盛會裡に總會を終了した

Columbia コロムビア

Columbia 十月新譜 九月廿日發賣

長唄 汐汲 松永和風
新曲 千鳥 宮士松綱太夫
新內 蘭蝶
明 喚きのセレナータ ベルトラメリ節子
校歌 早稻田大學校歌 早大應援部 / 同 應援歌 / 關西大學々歌 關西大學合唱團 / 桃源千里
行進曲 栄の王者 / 星條旗よ永遠なれ / 荒城の月 次田勝
ジャズソング 大神戸行進曲 黑田貞子 / 元町オン・パレード 山田進 / 戀の人 丸山和歌子 / 別れのワルツよ 藤山一郎 / ナンセンス小唄 二村定一 / キッス・ソング 天野喜久代
映畫主題歌 日本の母さん 丸山和歌子 / 兵士と母 武山田勝子 / 國南大郎定の唄 堀江席石 / 王コラサの唄 黑田進
小唄 さくらの歌・乙女座の歌 河原喜久惠 / 燕子と南瓜・つぼらんさ 新橋園地久龍 / 和歌山小唄・女天船頭 分三絃 渋谷のり子
端唄小唄 宮士の朝 日野 / 阿倍川・朝顔 梅本千子 / 秋の夜・晋 內田家龍勇
新民謠 宮士川音頭 / 甲斐四季 かへで・金枝 / 桃太郎 同
ハーモニカ合奏 御馬の騎手 / 星條旗よ永久なれ 宮田ハーモニカバンド
ジャズソング 成張つて歩るけ 夜中の銀ブラ バートン・クレーン 天野喜久代
流行小唄 酒は涙か溜息か 私此頃憂鬱よ 藤山一郎 渋谷のり子
映畫主題歌 人生の風車の唄 源太時雨の唄 河原喜久惠 新橋園地久龍
いたこ・磯節 朝日丸子
バッド・ガールの唄 ひとめ見たとき 河原喜久惠 朝日丸子

地方俚謠 さんさ時雨・ハットセ 豆猿宮良仙 とんぼ / 勝浦節・小木節 北野春雄三 / 福知山音頭 君塚金吾 / 小原節 井上豊吉 / 岩崎音頭（第六潜水艇） 藤間亜貞 / さわぎ・伊勢音頭 伊勢參宮道中音頭 惡美家小糸 高千穗館小うめ
浪花節 小猿七 西井雲 / 血染の聯隊旗 天中軒雲月嬢 / 街の情の相撲 篠田實 / 乃木將軍遊族屈 天光軒満月 / 櫻太鼓 頭山天昭
落語 三人吉三 柳家金語樓 / こんな話誰にも內緒 西村樂天 / 田中旭齡
童謠 新兵さんの馬足 小川瑞子 / 桃太郎 大川澄子 / 學校ごつこ お人形ちやん / 汽車ごつこ ペに諸のポックリ 岡島貴代子
敎育レコード 尋常小學國語讀本の正しい讀方 附屬小學生 / 珠算の練習 岩下吉衛
交響曲（フランク）（デュボア指揮） 唱曲 マース / 四重奏曲（ラヴェル） カペエ絃樂四重奏團 / シルヴィア（デリーブ） ブリティシュ交響樂團 / ガヴォット（バッハ） シゲティー / 西班牙舞曲（ファリア） デ・ファリア / クラヴサン協奏曲（ファリア） 其他 / ハンガリアン狂詩曲（リスト） イー・ゲ・ナット / ユダヤの新 無人同志の散步場（ラヴェル）（ドビュッシイ） シルヴェラ

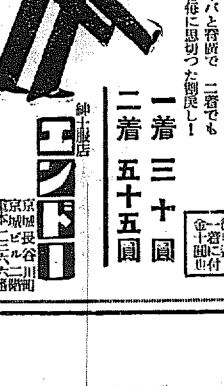
日本コロムビア蓄音器株式會社

レコード Columbia

銀器 銅器 大藏ざらへ
盃、コップ、裝入類、其他在庫品全部定價の二割引提供
（在庫品外の御注文は定價通り）
自九月廿一日 至同三十日
本町一丁目 株式會社 大澤商會京城支店

水色のこのましい秋
お美しい皆様方により美しくなつて戴きます様此度本校習部生徒の實地研究をかねて下記の實費を以つて特に御便宜をはかり皆様におつくし致したいと存じます。
和洋髮…¥0.25 洗髮…¥0.30
美顏術 御化粧…¥0.50 シンジング…¥0.50 毛染…¥1.00
御婚禮御仕度 クシコウガビ付 結髮化粧着付 ¥5.00
禮式御仕度…結髮化粧着付¥2.00
普通御仕度…結髮化粧着付¥1.00
御仕上げに對しては學校として責任を負ひます御氣遣なく何卒御利用下さいませ。
京城明治町2.8
京城美容學校
校長 田中なほ
（電話本局3727）

開店一週年記念
冬服偶數割戻賣出し
御友人と二人で二着でもオーバと脊廣で二着でも二着毎に思切つた御戻し！
一着 三十圓
二着 五十五圓
御申込に金十圓付
紳士服店 エンドー
京城長谷川町 京城ビル二階 電本二三六番



おみやげの御用は 海市商會へ
京城府本町二丁目 電話本局二五〇番

資本減少公告
當會社ハ資本金拾五萬圓株式數參千株ヲ株主總會ノ決議ニ依リ資本金五萬圓也ニ減少スルコトヲ決議シタリ...
昭和六年八月參拾壹日
濟州商船株式會社

初秋 活躍的氣分溢る カフエー社交化の尖端 氣品教養あるウエートレスのサービス 活動源泉としてカフエー孔雀推奬さる
京城黃金町二丁目 中央館入口 カフエー孔雀

謹賀 類燒御見舞 西村市太郎 仁川花房町二丁目
謹賀 類燒御見舞 宇利社 趙鍾河 仁川花房町二丁目
謹賀 近火御見舞 中條榮藏 仁川花房町二丁目
謹賀 近火御見舞 菊屋旅館 仁川花房町二丁目
謹賀 近火御見舞 長岡城太商店
謹賀 近火御見舞 槇利市商店 仁川支那町（仁川驛前）

六〇六號 一號金二圓五十錢 京城明治町チエ製藥京城支店
淋病 黴毒 チエ診療所 京城明治町
京日案內
艶書 稚々讀る
貸家
ラヂオ 國產優秀、新型受信器各種 京城本町四丁目 京城ラヂオ商會
電話 高價買受 低利融通 京城府若草町
恩給 四年分を即時現金支拂ひ
恩給
ほね つぎ 明治町
恩給 信用ある店を撰び 京城驛前 公債々券買賣

金組地方大會
協議問題を決定

第二回全鮮金組地方大會第二日は前日に引續き十九日午前十時から平壤公會堂において開會、協議問題を左の如く決定した旨を協議問題審査委員長兒島本府理財課長より報告し更に次回地方大會開催地の件は次回金組大會で決定することゝなつた旨同議長より報告あり各道理事一致で可決、ついで副業獎勵會の審査報告に入り山根審査委員長より、報告あり既報の如く入賞した島田組合その他に賞狀を授與され有賀殖銀頭取の講演あり正午休憩、午後は島山金組伊藤理事、往殿金組朴理事の金組經營經驗談あり齋藤平南金組聯合會長閉會の辭を述べ金融組合の歌を合唱して同四時過ぎ閉會、一同は同六時から公會堂における大島平南府尹の招宴に臨んだ（平壤）

一、金融組合大會及小會決議事項の實行促進方に關する件（平北）（議長經過報告）
二、大會における可決事項の實行速進方の件（平北）（議長經過報告）
三、中央大會及第一回地方大會決議事項實行促進の件（全北）
四、農業者に對する長期無擔保貸付制限の件（京畿）（農業者を削り貸金の用途を制限することに修正可決）
五、金融組合無擔保貸付に長期融通を容認することに規定改正方當局に要望の件（慶南）（修正可決）
六、長期貸出につき相當額設定の方法を認むるの件（平南）（可決）
七、組合員の負債整理は現下の急務と認めこれが實現を期するため特に預金部その他の長期資金を調達し且一層低利に供給せらるゝやうその筋へ要望の件（忠南）（可決）
八、優良なる相互保證組の組員に對しては特にその買入自作土地を擔保としたる聯合貸入代金の全額を特殊産業低利資金を以て貸付し得る樣規程の改正を要望したし（全南）（否決）
九、預金部長期金の貸出使途を擴張し短期副業資金にも貸出し得る樣要望建議の件（咸北）（短期を削ることに修正可決）
一〇、貸付金利低下方策の樹立方に關する件（平南）（可決）
一一、複利の方法による貯蓄預金利子年月利算法を日歩計算法に改むることに規定改正方當局に要望の件（慶南）（撤回）
一二、組合令第五十三條の三『受入れたる金額の三分の一以上』とあるを『五分の一以上』に改正の件（忠南）（可決）
一三、本所に副理事を駐在せしむべき組合の選定標準を相當緩和しこれが駐在を認めらるる樣其筋へ要望の件（忠南）（可決）
一四、組合財産に對する組合員の持分に關する規定改正方當局へ要望の件（全北）（否決）
一五、任意脱退組合員に對しては定款第十三條第二項の持立金に對する持分の拂戻しもなさざること（全南）（可決）
一六、自作農創設貸金により購入する土地の賣買及抵當權設定登記登錄稅廢止をその筋に要望すること（黃海）（可決）
一七、役員選擧規則準則制定方當局へ要望の件（江原）（否決）
一八、役員及總代の被選擧資格を定款に規定する樣要望の件（咸南）（否決）
一九、組合員信用程度の決定を理事の權限とし諮問機關として信用評定委員制度を設くる樣定款變更方要望の件（咸南）（否決）
二〇、現在の朝鮮語試驗の甲、乙丙を廢し甲、乙の二種としこれが程度は從來の乙を甲とし丙を乙とするやう改正をその筋へ要望すること（黃海）（否決）
廿一、金融組合、同聯合會及金融組合協會の有給職員共濟會組織の件（京畿）（可決）
廿二、金融會關係員の永年勤續表彰の復活要望の件（京畿）（修正可決）
廿三、永年勤續有給職員の表彰に關する件（平北）（廿一と同一）
廿四、朝鮮金融會協會員及會員退職慰勞金其他給與金支給規定中一部改正方要望の件（慶北）（修正可決）
廿五、金融組合運動殉職者の記念塔建設の件（忠南）（可決）
廿六、全鮮金融組合旗の制定並に目賀田男爵の肖像揭揚の件（江原）（可決）
廿七、金融組合協會に於て內地諸方面に對し金融組合認識のため一層積極的施設を行はれ度し（忠北）（可決）

暴戾支那を速に膺懲せよ
大田市民大會決議

大田市民會第一回役員會は十九日午後七時五十分小學校講堂に開催したが開會に先立ち村尾會長、白石顧問他に當晩員辯護、木司、中尾、青山、中村、末吉、金東洙の諸氏は幹事會を了へた後村尾會長から支那問題の經緯及び朝鮮關係事態に對する經過を報告し次いで左の建議を決議し總理大臣、外務大臣、陸軍大臣、參謀總長、朝鮮軍司令官並に要路に打電し更に多年大田市民の熱望する東拓誘致が大田の地に決定の曉には大田市民は深く用地の獻納をなすべく協議し中村、戸水田、吉原、白石、佐藤、新顧、青山の諸氏熱烈なる討議ありたる後滿場一致左の決議文を朝鮮軍司令官その他に打電する事とし九時散會した（大田）

建議

暴戾なる支那を速に膺懲し我權益の確保を期し併せて永遠に東洋の平和を策されんことを望む

右建議す

昭和六年九月十九日　大田市民會

決議

軍營設置さるゝ時は所要の用地を寄附す

右決議す

昭和六年九月十九日　大田市民會

輕率な言動を愼め
平壤府から注意

平壤府では十九日左の如き注意書を平壤府民へ配附し輕率なる言動に出でざるやう注意せしむる處があつた（平壤）

注意

奉天附近において日支軍隊の衝突事件突發したりとの號外がありましたが右に關聯してこの際種々の流言蜚語が起るかも知れませんが一般の人は極めて冷靜に事件の成行を見て居ればよいので決して輕率な言動に出づることなき樣固く留意を望みます

九月十九日　平壤府

元山は平穩

十九日朝奉天における日支衝突の報傳はつた元山市內は異常に緊張した空氣が漲ぎつてゐるが市民は頗る冷靜に事件の成行きを觀望してゐる又在留支那人は商總會長より日支衝突狀況を通報せるものゝ如きも商店、勞働者、行商者等共何れも平日の如く從業し今のところ不安の色は見受けないが流石支那町はひつそりしてゐる、元山署では過般の鮮支人衝突事件に鑑み萬一を警戒すると共に刑事を所在

元山尋高の追悼會

元山尋常高等小學校では十七日午前十一時から在學中物故した嬉い友の靈祭を千二百餘の學友がいとねんごろに營んだ、講堂に設けられた祭壇には物故兒童の位牌が安置され畑つもの山つもの、のくさぐさや床しくも悲しき秋の草花など奠しあり、いみじくも小さき友はすゝり泣きしながら額づくのであつた　寫眞は元山尋高の靈祭り（元山）

居留民の保護を依賴
李領事代理から

中國鎭南浦副領事館李領事代理は

貴紙號外を見てはじめ奉天における衝突を知りました、まだ本國からは何等通告無き爲めどうして好いか判りません、今日（十九日）鎭南浦警察を訪問し居住民の生命財産の保護方を依賴して來ました、今の處居住民等も別に騷ぐやうな事はないでせう

支那人大避難す

十九日未明愈々日支戰端開かるの報傳はるや鎭南浦府內外は極度に緊張し北撫炭坑に出稼中の支那人の人夫二十名を初め附近郡部から數名の支那人の避難民が鎭南浦に避難して來たが十九日は別に事故もなく無事であつた、鎭南浦警察署及府當局では警告を印刷配布し萬一を慮り嚴重警戒中（鎭南浦）

留支那人衆に派し訓示を與へ警戒に當らしめてゐる、又元山憲兵分隊では朝鮮加藤分隊長以下緊張な態度を示し淺花班長は元山警察署と何事か打合はせ等色めき渡り隣川憲兵の一隊は支那町方面の警戒を行ひ午後は某方面の巡察を嚴重に行つた一方永興憲兵派遣所でも萬一の準備に着手した

歸國の準備を急ぐ

北滿における日支衝突につき仁川の支那人は十九日午後三時居留民團問題のため來仁した隣領日公館の『文明國日本帝國の官憲の保護をあくまで信賴し安んじて仕事に從事せよ』と慰撫する所があつたが十九日來府內に散在する支那商人は早くも荷を纏め歸國の準備を急いでゐるなほ仁川署では萬一を慮り數十名の警官をして府內各所を巡察せしめ警戒嚴重に當つてゐる（仁川）

鎭海鄉軍　不時呼集
成績極めて良好……

鎭海在鄉軍人會は十八日午後八時兜山記念塔にて宮崎三渡鈴分會長の號令により鄉軍は大復期に八時五分、乃至六分に全員百二十五名背嚢生三十二名集合同十分西原會長の想定訓示は

只今鎭海要塞部に達せる無電の情報によれば某國飛行機數機は本夕京城上空に現れ爆彈を投下して京城市內各所に火災を起したその內五機は南下して今より約二十分の後には當鎭海の上空に現るゝものと推定せらる鎭海鄉軍併に青年訓練所生は鎭海要港部、憲兵隊、警察署と協力し燈火管制に際し防火、警戒等及び市民の保護安寧維持をなさんとすよつて各班は命令の如く各部署につくべしことに金融組合、銀行出張所、郵便局停車場には歩哨を配置すと命ず

鄉軍十四班は各部署につき班長の命の如く行動し各班九時十分に歸着し西原會長の講評及び大島青訓所長の訓辭あり非常の好成績をあげ九時二十分散會した參加者としては要港部小島參謀長及兵曹、警察署長及署員市民數百人であつた（鎭海）

意外な捕物
强盜團の一味と判明

大邱署で去る十七日强盜容疑者として拘引取調べ中の達城郡城北面新川洞林成值（二〇）を取調べの結果意外にも達城郡城北面新岩洞徐相順（二六）鄭山洞尾洞春守（二〇）達城面新川洞徐順君（二三）同李某（二二）同權文（二七）の五名も共犯なること判明左の事實を自白した去る十七日の達谷郡達谷の强盜事件、達城郡城面强盜事件、同面新川洞强盜事件、外大邱達谷面管內で十餘件の强盜を働いたものである（大邱）

南原驛長
榮山浦驛長榮轉

慶全北部線は十月一日營業開始に就き大田運輸事務所では近く各驛長の任命を見るが南原初代の驛長は榮山浦驛長佐藤良次氏榮轉、後任驛長は大田運輸事務所運轉係萩原一雄氏榮轉に決した

卒業生の身の振り方
學校と父兄と懇談

木浦商業學校では早くも明春卒業する三十五名の身の振り方について父兄と懇談會を開いて居るが明春卒業生中で上級學校に進む者、家業に就くものを除き就職希望者は十五名內外であり學校がすでに就職依賴をした金融組合、會社、銀行に於て十四、五名くらゐの就職口はある模樣であるからこの頃で行けば明春も大した就職難はないと見られてゐるが學校では萬全を期し鮮內會社銀行へ就職依賴の運動を張る模樣である（木浦）

溫泉問題で邑民大會

東萊溫泉の井源統一問題にて邑營を主張してゐる東萊邑では十九日午後二時より邑內坊雅園にて邑民大會を開催し青山文三、金東鎭その他各氏より道廳および道當局との交涉の經過を報告し今後の對策について邑民の一致結束を促し飽まで初期の目的を貫徹することを決議し氣勢を昂めて午後五時散會した（釜山）

渡邊慶南の漫談
東萊溫泉＝天刑病者取締
釜山の道路と府尹の多忙

十九日正午道廳知事室にて意外の秋氣水の如く澄んだ景色を眺めながら渡邊知事は溫泉問題、癩豫防その他釜山の道路などについて漫談を試みた

東萊溫泉問題は大分世間の注意を惹いてゐるらしいので最善の方法を講じたいと目下熟考中であるから具體的の事は何共言へないが併し東萊邑側の主張が無理であると考へてゐない寧ろ東萊邑側が計畫したやうに收支の計算が採れて順調に進捗すれば東萊溫泉は面目を一新する事となるだらう東萊溫泉としては最近海雲臺溫泉が擡頭し鐵道その他に特長を有する强敵が出現したから東萊溫泉の立場はこの際鐵道の乘り出しの有無にかゝはらず一應想を練さねばならぬ狀態にある事情をも考へねばならない

道內癩病患者の取締りは釜山を第一として各地とも非常に當惑してゐる。この問題については知事會議の際において總督總監にも事情を詳細に亘つて陳述して置いたが現在の如き狀態で放置すると衛生風紀上からみても寒心に堪へないのがある當局の施設としては全南小鹿島の隔離所があるが收容人員に限度があつて慶南の如く比較的多數の患者を有する道では始末におへない、これは出來るならば國の補助を得て應急の處置を執りたいものと種々考案中であるが先決問題は金であるから簡易な方法によつてせめて釜山の棧橋へまでおしかける浮浪癩患を整理したいものである

釜山府の道路が非常に惡いことは噂に聽いてゐたがすんで見て實際都市の道路としては恥かしい程度にあるのでおどろいた。內地から朝鮮へ第一步を踏む棧橋から驛までの道路だけでもアスファルトか何かの氣持ちのよい步道とする必要があるこれは單に釜山府ばかりの問題でなくして朝鮮の體面にも關することであるから道路の改裝と驛前に林立する電柱も都市の美觀の點から何んとか考へて貰ひたいものであつて當府尹にも度々希望して置いたが府尹も忙しいと見えて道路舗裝はトンと忘れてゐるらしい（釜山）

對一好
竹內と南宮
どちらが先に馳けつくか……
目標は知事山

釜山の官界にはあれでなかく〳〵口の惡い連中が多く、イザ宴會とでもなるとこの方面には多士濟々たるものだ。そのオーソルテートとして南鮮調所長望月博士に水產試驗場長脇谷博士の好一對があつた。望月博士は一名南王のニツクネームを有しいかさま浮き世離れがしてをり、脇谷博士、おつとせいがいま海から上つたといふやうな茫漠たる顏をしてゐる、二人ともこの世では一寸珍しい存在であつた。それでゐて二人ともなかく〳〵の口達者で會へば必ずどこまでも減らず口の叩き合ひ。先づ釜山官界切つての惡口の總元締といふ觀があつた。しかも二人はこの上もなく仲よしで、いざ鍋宴といふ場合は必らず脇谷は望月邸へ望月は脇谷邸へと足を運ぶといふ無二の相談相手であつた惜むべし望月博士は官を退き東京へ引揚げて悠々自適

◇　◇

ところが道廳內には又これに替るべき好一對が生れた。內務部長竹內健郞君、產業部長南宮營の兩君が二代目好一對のそれである。ゴ兩人は同じ大學のクラスであり、同じ部長であり、同じやうにどうかしたはずみがあれば知事に出るときがあるのではないかと思ふところに興味がある。最も同じ三丁目一番地にも竹內君にも先輩があ……どろもどろとなる頃から惡口もなかく〳〵面白くなる

『オイ南宮』『何だい』

『貴樣より俺が先に知事だぞ』

『何をいふか俺が知事になつたらお前を內務部長に使つてやるぞ』

と南宮君も不充分な國語ながらなかく〳〵負けない、斯うなると待つてゐましたとばかり飛び出すのが惡戲好きの長富衛生課長、續いて曰く脇、曰く館と各々双方に應援隊がつき脇谷場長が『俺は米國に生れたら大統領だが……』と飛び出して來る。そこで漸くは双方衣食住から果ては大學時代の惡口まで持ち出しあらん限りの減らず口を叩いて面白可笑しく宴會を終るのが釜山官界の常である

◇　◇

さて惡口屋の仲よしの二人はどう進んで行くか。官界大異動といふ大波の飛沫は釜山にも飛んで來そうな形勢だ。道廳に行つても府廳に行つても先づ彼等の噂で持ち切り、して見たい人はあるやうだがそれは別としてこのゴ兩人の前途は一だんと興味がある。しかもゴ兩人の惡口は何時消滅するであらうか何時頃迄であらうか。一度び大學を出て役人道を志した以上は一度は必らず目ざすところ……それは知事であらねばならぬ。お若い二人は春秋に富む。何れも知事にはいま一步といふところがないでもないが、竹內君は思つたよりエロクエントスピーカーであり、南宮君は不充分な國語ながら不充分のまゝに道評議會をおさへて行く、お二人とも去る道評議會における手腕力量はまさに滿點。口の惡いゴ兩人は俺を南宮の引合に出した、俺を竹內と同一に取扱つたと何れ記者の惡口を言ひながらこの記事を讀むだらう、それもよからう

◇　◇

子供は默つてゐるよ、更と鍋の職を……『そんならお山まで、どちらが先に馳けつくか』……と政務總監はいま東上してゐる、やがて官界大異動のスタートは切られるであらう。吾輩はしらず。ゴ兩人とも腕拂るか……眺めとして何れが勝つてもお默み……何れが負けてもお默み……寫眞は右竹內さん左南宮さん（釜山）

新府咸興を語る

本社主催全鮮移動座談會の『新府咸興を語る會』は十七日午後五時から咸興大和食堂において▲咸興府尹飛鋪秀一氏▲地方課長山本誠一郎氏▲殖銀支店長細川濟吉氏▲咸興信託社長植田榮一郎氏▲朝銀支店長佐藤政一氏▲前府議會員松村第三郎氏▲咸興府會副議長森谷默氏▲府議第一部部長副會長藤新氏▲府議員咸南穀物商組合副會長林良作氏▲府會議員渡邊利一氏▲同中島信太郎氏▲同鄭相周氏▲咸興土木建築工友會理事梶田堅代八氏▲醫學博士金明學▲醫師野菊山三郎▲殺穀主事眞田孝明氏▲會幹事內本幸七▲商工會副會長▲在鄉軍人分會長土谷惟一氏▲郵便局長田邊宗次氏▲三越商支店長牧野政一氏▲咸興通信留永與光氏▲同水谷久壽氏▲農學校長吉田直藏氏▲女普校長李鵬鎭氏▲本社經理部長綠西眞太郎氏▲記者金井鈇氏▲興南支局長植木幸藏氏▲咸南支局長松坂松太郞氏等三九名會同し新府咸興の生くる途に就き意見交換し三時間余にわたつて交換し將來を共にして盛會裡に閉會した（咸興）

公職者大會
大邱では開催せぬ

大邱で全鮮公職者大會を開くかどうかについて十九日午後一時半から府立圖書館樓上で府內公職會を開き協議したが賛否兩論容易に決せず午後五時に至り結局今年は大邱では開かぬといふに意見一致した（大邱）

創立廿五年
釜山一商の記念祝賀

創立二十五周年を迎へる釜山第一商業學校では十月十日より五日間同校として記念祝賀式に次いで運動會並に記念講演會物故職員及同窓生追悼會各種武道大會全國名產品陳列會その他各種の展覽會を開催す（釜山）

東津水利
稅納入成績

金堤東津水利組合における昭和五年度分水稅納入成績を聞くに總額七十四萬圓でその納期は今年の一月末日までだつたのを三月末日まで延期し、それでもなほ入金しないものを五月二十七日公賣を行ひ價格その他の關係により當時處分出來なかつたものについて更らに九月十四日再公賣に附して結局同日までに金額で六十七萬圓九割二分納入された譯だが人員數では僅に六割七分しかならないといふことであるから小口ものが未だ千四五百口殘つてゐるこれによつて見るも小地主が昨年の米價安より受けた打擊がこれらの人に如何に大きなものであつたかがうかゞはれこの人達の再起すべくひたすらに期待してゐるのは迫り來るこの秋の米相場の盛返さんことばかりとある（金堤）

麗水軟式野球大會

野球協會の設立を見、また新グラウンドの建設を見た麗水は廿日花々しく、野球協會主催麗山日報、光州日報、京城日報、各支局の後援の下に第一回秋季軟式野球大會を新グラウンドにおいて開催參加チームは、實業團、青年團、興洋水產、初等學校職員、郡廳、金曜會、水產學校の七チームでチーム・メンバーは左の如し（麗水）

	實業	青年	興洋	職員	郡廳	金曜	水產
投捕一二三遊左中右補	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

馬山から

◇朝鮮神宮競技慶南豫選大會に馬山の野球團も、出場の案內を受けたが、經費その他の都合で出場出來ぬらしい

◇馬山府には從來活動常設館が無かつた。毎月何回かの巡業映畫の公開に過ぎなかつたが、それを殘念だと言ふので今度馬山料理屋組合の發起で常設館設置のことが計畫されてゐる、果して維持出來るか何うか

◇馬山では新馬山の國旗行進會で金剛山探勝客を募集中であるが、舊馬山の方は會費三十九圓で行程は七日間、新馬山は矢張り七日間で會費三十六圓、何れも來る二十六日馬山を出發の豫定であるが、各々參加者は三十名を超える模樣

◇新任鎭海警察署長高橋清八氏は十八日來馬各方面を訪問して新任の挨拶をした

◇馬野知事來馬　馬野慶南知事は今回の郡守會議を機とし府郡部守郡評議員其他を十九日午後六時三十分よりライオン食堂へ招待盛宴を張つた（光州）

地方人事

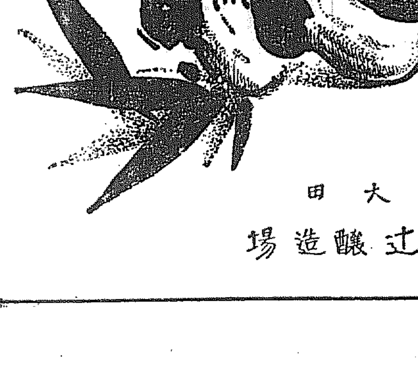
▲村尾伊勢松氏（大田市民會長）二十日大田發東上
▲津田寬氏（光州在鄉軍人分會副會長）奧村社長に替り師團問題につき東上
▲逸見十朗氏　北鮮鐵道行脚のため十一日來咸二十二日咸南道隆二十三日小學校にて一般に、二十五日軍隊において講演の筈
▲大村鐵道局長　二十一日京城發二十二日吉州着惠山鎭に出で、蘭洲線を視察の上歸任
▲夏目十郞兵衞氏（城津邑長）內地旅行中の處十七日歸城
▲多縞真一令息　大田大傳寺多羅尾悲喩氏長男一道君（一八）は鍋須郡務中の處十八日長逝葬儀は二十日執行
▲平岡トウ刀自　鎭南浦旭町米平商店主平岡茂氏長女靖子孃（二ケ）平南道立醫院入院中の處十八日死亡、十九日鎭南浦西本願寺において葬儀執行

仁川の火事
全半燒七戸

十九日午後十一時二十分頃、仁川府花房町支那パンヤ河殿臣方二階には房居殿（四二）が居住＝から火の手の上るのを仁川署下仁川派出所員が發見、急報により常備消防手急行すると共に不寢番により高橋警察署長以下本署員三十余名がかけつけ青年團員六十余名と共に消火に努めた結果左記の如く十棟四戸を全燒三戸を半燒して翌二十日午前零時二十分鎭火した附近には內鮮支人家屋櫛比し殊に支那町方面といふので時節柄府民に多大の衝動を與へ、現場は見物人で人垣を築き混雜を極めた、原因については、仁川署長が出火と同時に房居殿を引致すると共に取調べの結果房の長女貞廷（二）の不注意によりテーブルの上の臘燭が倒れテーブル掛に燃え移り大事を引き起した事が判明したが損害は三千圓の見込みである（仁川）

▲全燒　支那パンヤ河殿臣、運送業田伯俊、代書業、楊樂賢飲食店張永和
▲半燒　運送店事務員劉澤賢水菓商西村市太郞運送業張鎭河（以上同番地）

外傷の名藥そして化粧の秘藥です
メンソレータム
世界の家庭藥
陽やけ　アレ止　外傷
火傷　蟲虫　頭痛

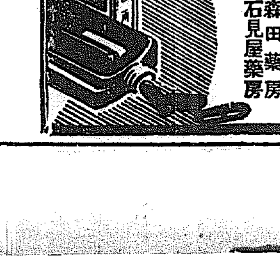
秋の特賣
フジチュウ醬油

景品　三越特選　木地漆盃
大田　辻釀造場

平南特產　天然スレート瓦
昭和六年九月
大値下斷行
平壤工場相場
屋根一坪
六圓八十錢より
八圓五十錢迄
但し二百坪以上は時に御相談に應ず
特約販賣店　京城南大門通り二　松田清商店
製造販賣元　平壤大和町一　松壽堂　電話長一三九番

○頭痛にノーシン○

三共特製
生物學的新養毛料
サユリ
ヨウモトニック
フケ　拔毛止め　痒み
入澤達吉先生　岡田和一郎先生　中川清先生　諸博士御推獎
秋の拔毛產後の薄毛に
烈しきフケ、カユミを止め頭に毛を伸ばし、艶を增し、且若禿に新毛を生ぜしむ。
大 ¥2.00　小 ¥1.20　徳用 ¥5.00
製造元　東京日本橋室町　三共株式會社
百貨店・藥・化粧品店に有り

胃腸病新藥　專賣特許
カーボニン
CARBONIN
腸傳染病の豫防と食中毒に
腸內毒物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむ原因療法劑
見本文獻贈呈
東京神田　大阪道修町　鐵和光堂
C-3

濟民堂製
ナイセル
淋病・消渴專門藥
世界的大發見
誇大廣告にて世人を欺瞞する無効藥に迷はず、夜のんで朝さゝめがわかる效力本位をモツトーとし、全國に日日愛用者を增す安くて絶對効力ある松井濟民堂製ナイセルの御試用を乞ふ
一、高價藥必ずしも良藥にあらず
一、廉價藥必ずしも不良藥にあらず
定價　三日分壹圓・八日分二圓・十五日分三圓
朝鮮代理店
京城府南大門通　新井藥房
釜山府辨天町　大黑南海堂
全　上　藤田藥房
元山府　池田藥房
平壤府大和町　森田藥房
馬山都町　石見屋藥房
各地藥店にあり


宮內省御用達
菊正宗
京城　前田商店
釜山　本嘉納釜山支店

背廣　紺サージ三ツ揃　A十圓　B十五圓
黑セル三ツ揃　A十圓　B十五圓
モーニング　A33圓　B43圓
洋服裁斷講義錄
財團法人　大阪洋服學校
大阪中之島

節婦實傳 維新俠艶錄 (105)

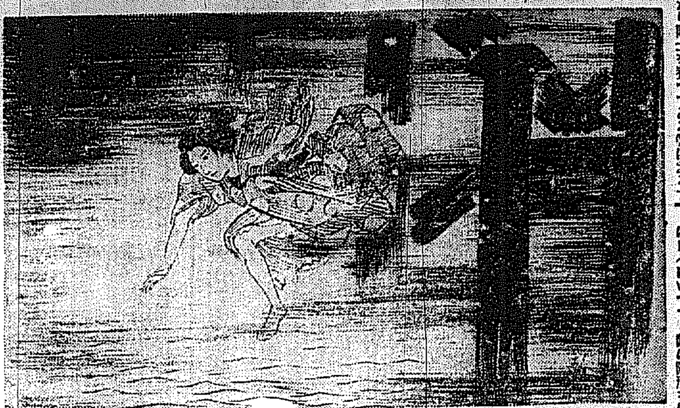
橋爪彦七氏作
竹内靜古氏畫

天女亂舞 (二十)

『さうです』
なぜか隱居が、鐵松に代つていつた。そして、
『いま、私が逃れ出して來たのだが、與股方は？』
問題が、至つて靜かなだけに、何となく深い意味があつた。
『うむ、拙者達は……』
と少し離してゐたが、
『新撰組だ』と、きつぱり。
『ほう、大阪にも、來ておられるのか？』
『無論、大阪はいふまでもないこと、堺邊にも隊士は配置されてある』
『なるほど』
これは、隱居にしてはじめてうなづくのだつた。最近の形勢から見て、近藤勇程の者が、屯所にばかり隊士を置いてゐる筈はあるまい。

揃ッ！と三間先に投げ出されて『うぬ』跳起きるや否や彼は拔いた。それと一緒に橋板を踏み鳴らした殘りの數人が、無論一齊に拔き放して詰め寄つた。
隱居は、鐵松を背後にかばひながら、欄干を背にして八方を睨んだ。そして何を思つたか、うしろに手を伸ばして、鐵松の襟髮をつかむと、後ろざまに輕々と差しあげて、欄干越しに下へ投げおろした。
『あつ！』
一人が叫んで、注意力がこの奇りに意外な隱居の行動に散らされた時だ。肌だなと見えた隱居の腕は、もう敵の一人の刀を奪つてゐた。
『手ごはいぞッ！』
『なんのッ』
『すぐ斬り伏せるまでだ』
はロ々にいつて、敵は踊形を變へてきた。
そこへ、駈け附けたのが鬼頭三郎だつた。續いて端兒が──駈けてくる。
『ご蒼！』と新選組の方にいつ

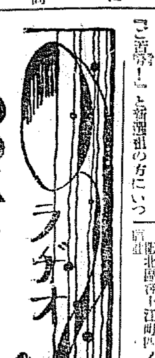
ておいて、急いであたりを見廻したが、居ない！鐵松の姿が見えないのだ。
『女は？』と息を彈ませて不審み打つた。
『いまこやつが川の中へ……』
源三郎の提げた刀身が、傷りやけへてかピリ／＼と震へた。



い。どこかにもつと、自分の勢力をかくして搭でゐるだらうとは、則うに隱居が想像してをつた事だ
假然、今夜といふ今夜、思はぬ所でぶつかつたのである。
隱居も、流石に緊張した心持になつた。
『で？』
どうする──と、いつた風な問ひであつた。
『その女に用があるのだ』
『ところが』と隱居は『私の方に御用があつて、折角こゝまで連れて來たのだから』
『なに？』
五六人の臉が急に動いたのが見えた。
『はゝゝ、まづ、斷念していただかうか』
『もう一度！』
怒鳴りつけるやうにいつた侍の腕が伸びて、グイと隱居の右手をつかんだ。
『なにをするッ！』
叩きつける樣に云つた隱居の音聲が聞に響くと同時に、振り拂はれた侍の首筋に隱居の手がかゝるが早いか、もう侍の驅は宙に浮いてゐた。

出版界

◎民族研究（二號）十錢、東京野方町新六五五民族研究所發行
◎雄辯（十月）本誌の高く掲げ來つた指導精神は、唯物思想に傾きつゝある時代と一つの力強い存在だ、國體擁護と思想善導の精神に於いて、六十月號は特に青年の精神生活に寄與せる感化を檢討した一大炬火ともなる。日本三大傑作（八月號十八）
『大楠公』『新山陽』の民衆に寄與した思想界への一大炬火を一偏の發表せんとするもの、三大偉人は再び新しい時代の息吹と與へたる指導的精神には、一讀勝然として襟を正す。思ひがあるほか、岸山學院教授今井三郎氏の反宗教運動批判、千葉龜雄氏の『英雄作人論』、協調會理事吉田茂氏の『日本精神に依る生活』等の熱情文は殊に文字煥然たる名家隨想錄等の論壇の陣容を強化せしめて居る。
◎遊びする人見紛技術の雜誌生活誌など雜誌界の特殊雜誌ではある新人作家を拔く見習しい特色である新人作家をき拔く試みの特色がある、清新嫩刺な時代的歡りはや遊びにある。總じて青年雜誌中にも、本誌は一種風俗を具へてゐるのが非常に好ましい感じがする。五十錢、東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社
◎新婦公論（九月）對支國論統一の急務、此機蹶起（外交）の現情と將來（盛岡角房）その他（三十五錢、東京麻布六本木町三三その社）
◎婦選（九月）府縣議會選舉と婦選獲得同盟、市川房枝、既婚婦人の職業問題と國際婦人聯盟の活動（トたき）その他（二十錢）東京麹町田村町の五婦選獲得同盟
◎金剛（九月）十錢、京城大和町三の二六曹洞宗別院内朝鮮曹洞宗布教會
◎病蟲害雜誌（九月）三十五錢、東京西ヶ原八〇日本植物病理學會
◎オアシス（九月創刊）及川道子支援の意味を持つた文藝誌。本誌には道子のほかに望月百合子、鶴子素智子、平井美奈子、桂正平、その他の諸家執筆（當分會員頒布）東京入新井町新井宿一七八〇オアシス會
◎教育國語研究（九月）時代思潮の動きを觀る（松本清記）日本體育教育の振胎（西治公）殺方指導史（佐藤加藤郎）その他（四錢）東京龜町四番町七第一出版協會
◎朝鮮の水產（九〇號）二十錢、京城長谷川町朝鮮水產會
◎あらすもて（九月）新聞記者に無能い腕多し（秋田勤）女ルンペン（越後境）その他（二十錢）（販北區淨土江町四ノ九四裏達道會）



JODK ＝廿一日＝（月曜日）

午前一〇時〇分 氣象概況 各地天氣豫報 仁川觀測所發表
同一〇時四五分 料理獻立 松茸のどびん蒸し 第一高等女學校割烹研究會 日用品値段 京城府商工會
正午 時報 ニュース
午后零時二〇分 浪花節 筑紫雲 田植歌
同一時〇分 家庭講座 家庭と法律（一） 辯護士 李升雨
同一時二五分 家庭講座 簡單な婦人帽の造り方（一） 金井行雄
同二時四五分 ニュース 公示事項
同五時四五分 ラヂオ體操 職業紹介事項 今晩のプログラム發表
同六時〇分 童話（鮮語）年寄り節約 安鍾和
同六時三〇分 初等英語講座A 岡倉由三郎
同七時〇分 ニュース 公示事項 翌日のプログラム發表
同七時三〇分 商況ニュース（A）
同八時〇分 琵琶 新曲 隅田川 高杉旭瀧
同八時三〇分
同一〇時三〇分 （朝鮮日報主催）

八道名唱大會（朝鮮劇場より中繼）

同 京畿道 李聖道 京城
同 慶尙道 慶南 金萬宗 李蘭
同 全羅道 漢城券番 金鶴仙
同 忠淸道 大同券番 公州 李珊瑚珠外
同 黃海道 群山府 郡山券番 李寶月
同 平安道 平壤 公州券番 全羅北道
同 咸鏡道 元山 元山券番 金鶴仙外
同 江原道 鐵原 中和 中寶月外
その他名唱金昌煥、李東伯、丁正烈、金楚香等大ぜい出演
同九時三五分 氣象概況 時報 仁川觀測所發表
（右名唱大會を中斷放送）

梗槪と─ 放送する人─

（注ぞ）六大學野球リーグ戰が開催される場合は東京から中繼をなす但し定期放送時刻を利用す

今日の料理

材料 松茸三本▲かまぼこ四分の一本▲さしみ二人前分▲みつば一わ▲出し、食鹽、醬油少量
調理法は面倒ですからラヂオで丁寧に申し上げますからよくお聞き下さい

浪花節 午後零時二十分

實演 田植歌 筑紫雲
梗槪─山形縣歩兵第三十二聯隊

ー（一）貧困で、君が月出度く徴兵檢査にも合格して愈々入營期も迫つて來たが働き盛りの同君を一家から奪つて終ふには見るに見兼ねて同村の村長初め人營前の件を勸めたが本人は勿論親もお國への御奉公に事缺いてはならぬと好意の勸告をしりぞいて勇ましく入營致し したが赤貧先よ勇士如き同君の家庭ですからこの勇士の許へ嫁いで來た新嫁さんの一人では病父の患き病の看護も思ふに任せません。兵營生活に精勵の同君へ家からの便は悲しきものばかりでした或る日の事、妻から父の病氣危篤、遂に死去さ此の便りに泣いてゐる所を意地惡るで通つてゐる古兵に叱責されました。同君の至誠に感激して知つた同君一家のために中隊長が便の休暇を與へて仕事の餘暇を利用して行くに至つたと云ふ軍隊美談です

朝鮮音樂

二十一、二兩日午後八時三十分より約二時間

八道名唱大會
（朝鮮劇場より中繼放送内鮮兩語アナウンスに依る）
此の大會は朝鮮八道から全鮮の名唱を一堂に集めて催されるもので昨年九月廿二、三兩日第一回中繼放送を行ひ全鮮的の讚辭を浴び今回が第二回であるが出演者は各道の代表的名手揃ひである點とこの大會ならでは出演せぬ名老妓の出演を見るので京城は勿論の事全鮮ラヂオ・フアンの待望久しく當夜 盛況は豫想外で名唱中の名唱、漢城券番の老妓李佳月を始め金昌煥、李東伯、丁正烈金楚香等の國唱と稱せられる歌手連の總出演である尙この大會中繼のアナウンスは金永八君によつて内鮮兩語で行ふ事になつてゐる（寫眞は名唱大會の光景）

雜音

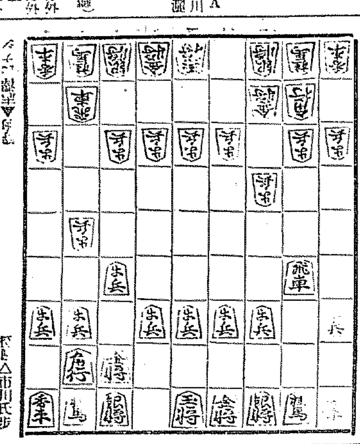
AKでは來る廿七日の夜『政治家の夕』を催す事になつて講演者は政界の名士で然も雄辯家を選び民政黨から永井柳太郎、中野正剛兩氏政友會から鳩山一郎、秋田清兩氏の他國民同志會大衆黨から淺原健三氏も出る由である。政治シーズンに入つてこの催しはさぞ喜ばれる事でせう。

家庭講座 午後一時二十五分

簡單な婦人帽の造り方
金井行雄
金井氏は丁子屋婦人物仕立部に勤務してゐる方で最近婦人洋裝の普及につれ婦人帽の需用は益々多くなつて參りましたが既製品を店頭から求め のでは各人の趣味にも合致せず似つかはしいものは何といつても各家庭で自分の好みに適合した樣に造られるのが經濟的でもあり相應しくもありますので同氏が本日から約一週間の豫定でお話し下さいます
追而この講座にはテキストも發行する豫定です

將棋新手合 一

（於東京市日本橋區藏前町二ノ志 將棋倶樂部）
平手 先手 ▲四段 志澤春吉（東京）
後手 △四段 市川一郎（東京）
（關け二六飛）（その他略）



△七六歩 ▲二四歩 △二六歩 ▲八四歩 △二五歩 ▲八五歩
△七八金 ▲三二金 △二四歩 ▲同 歩 △同 飛 ▲二三歩
△二六飛 ▲八六歩 △同 歩 ▲同 飛 △八七歩 ▲八二飛
△四八銀 ▲六 銀 △五六歩 ▲五四歩（以下次號）
（溝呂木七段評）兩氏とも前途有望なる新進棋客であつて大崎八段門下の同門であるが志澤君が先輩である。戰いぱ普通の相懸り戰の型で平々凡々であるが、當今の如く研究の盛んの時に後手番が却つて策を弄しない戰法は、先手方にとつては油斷が出來ないのである、先手方△二六飛と引いて、後手方が▲八二飛と低く陣營を整へて普通相懸り戰の常形である

安くて丈夫な
本町二 パイン萬年筆店 電本一八一六

演藝案内

喜樂館
日活 發聲
讀みて休憩の御挨拶申上候 今般大來實の御引立御高庇をと蒙り日々盛況の趣段々と感謝御座候 御禮の四方御客樣に御申上候 館内の愉快に最も完全なる...（以下略）

朝日座
本町五丁目
九月十九日より 妖艶女形界の巨星 梅の井秀雄 一派 外五十餘名
第一 觀劇 乙女心 花嫁
第二 悲劇 （おちぶれるまで）
第三 悲話 未練と情
舞台も背景も衣裳も新調 伊慶三拍子揃つた久方振りの大公演
入場料 二等 五十錢 一等 ... 小人 ...
毎夕六時開場

浪花館
十八日より四日間（日延なし） ビクターレコード吹込 浪界之大奇傑 京山若丸 一行
日の丸
（外題 支那事變 抜刀隊 出演 歌舞伎） 吉田小出丸、吉田榮丸、富士天晴、國澤駒治、吉田日の丸、一座
附入料 大阪番

東亞俱樂部
廿一日より二日間短期特別大興行 一流デー 大人 料金 十錢
東洋の秘密
東洋秘境の魔境に、謎の都、秘密の花嫁 歐洲人が見た...
總指揮 アレキサンダー・コルダ
主演 マルチャ・エラ・フリツバニ
馬子唄街道
日活 大河内傳次郎
都會交響樂
日活 入江たか子 主演

中央館
マキノ
當る廿一日より三日間提供 蔵の出張低價料金 一般割引
江戸城總攻め 全十四卷
大帝キネマ創立十週年記念 大作品
新撰大時代劇
京都行進曲 全七卷
松竹 八雲理惠子 歌川るり子

大正館
十八日より 時代の尖端を行きつゝ
夫よなぜ泣くか
坊や殿 八卷
女はいつの世にも 八卷

京龍館
東京キネマ 新興キネマ
二十日より三日間 特選映畫
美男村正
馬車で風切る男 ハロルド・ロイド
ロイドの戀心

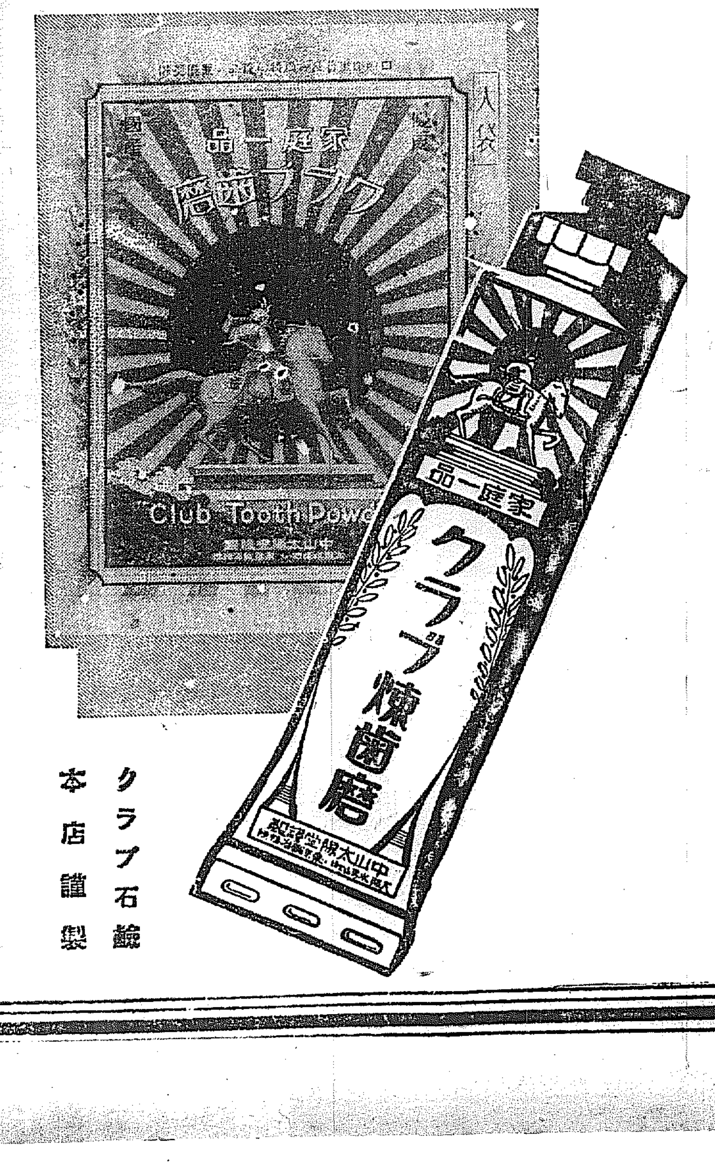
仁川出帆豫定

阪神、東京、名古屋 行 月日
大阪商船 長崎丸 九月廿二日

朝鮮郵船
朝鮮汽船
大連行
利通號 九月
芝罘、威海衞、大連行
共同丸
天津行
長山丸

阿波共同汽船出帆
鮮航同盟會
仁川支部

野口商會
仁川海岸町四 電話二四番・一七三番



家庭一品
クラブ煉歯磨
チューブ入大 正價廿錢
チューブ入中 正價十錢

クラブ粉歯磨
大袋入 正價五錢

クラブ石鹼 本店謹製

昭和六年九月廿二日
（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）
京城日報 號外
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 光化門局長四百番 振替京城三〇〇
編輯兼發行人 中野[illegible] 印刷人 小川三之[illegible]

張學良の財産 一切を差押ふ
鮮銀は擔保品全部を取上ぐ
安東の不安狀態續く

【新義州特電】安東縣の治安維持にあたつてゐる我が軍は支那側の要請により巡警に銃器の一部を貸與し交通整理の程度におい我軍とともに警戒することになつたが、支那街は人心なほ安定せず、二十日も各商店は店こそあけてゐるが殆んど休業狀態で鮮銀支店は支那商に擔保貸のあるものに對し擔保品をどし／＼取り上げ銀行倉庫並に大連汽船の倉庫に運搬した、支那街に行く朝鮮人に對しては日支境界で我が官憲が一々檢問し特別の用事あるもの丶外は入れないやうにしてゐる、又二十日未明張學良の利益に歸すべき財産たる銀行會社の現金、金庫、阿片、銃器彈藥等は全部軍隊の手で差押へ税關局、鹽務局その他も同樣差押へをなした、なほ關東軍司令官の使として岡部大尉來安し日支官民の主なるものを安東ホテルに招致し軍の處置方針を説き安堵して各自事業を勵むやう達するところあり、第四大隊長はまた告示を出だし治安維持にあたる旨を聲明した、安東在郷軍人は水源地その他發電所等の警戒にあたつてゐる、新義州は二十日までに約二百名の軍隊が到着したので各所に分宿せしむることになつたが、特科隊は批峴驛以南に待機してゐる

我軍奉天城を撤退
一兩日中に實行すべく
彼我官憲の協定成る

【奉天廿日午後六時廿五分發至急報】奉天城内支那商人は我が軍入城以來店を閉じ業を休んでゐるので日支有力實業家商議の結果李友蘭（元本溪湖煤鐵公司總辨）が代表となり我が總領事館と遼寧省政府首席臧式毅との間に運動の結果今朝十時森島領事は臧式毅と會見善後策協議の結果

一、奉天城内の治安維持には我が三谷憲兵隊長の指揮する支那巡警六百（但し武器を持たず警棒一本だけを持つ）が當り日本軍は奉天城より撤退する

一、支那各商店は開業することに協定成立し本庄軍司令官の承認を得一兩日中に實行することに決した

二千の遁走兵
撫順城で開戰準備
我が附屬地に向け砲列を布く

【奉天二十日發至急報】奉天より退却し來たれる支那兵約二千（砲門を有す）は撫順城に入り砲門を我が撫順附屬地に向け開戰の準備をしつゝあり人心兢々鐵道守備隊は對策考究中である

形勢惡化すれば
間島方面へも出兵
軍部の意見一致す

【東京廿日發電】島間方面の形勢惡化に鑑み南陸相は廿日金谷參謀總長と協議の結果萬一の場合朝鮮軍の一部を同地に派遣することゝし又滿洲の方面も手薄となつた場合には即時朝鮮軍を急派することに意見一致したので南陸相は午後一時五十分若槻首相を訪ひ狀況説明の上右の諒解を求めた處首相もこれを諒とし政府として急速に何分の決定を爲すことゝなつた

新民府襲撃

【奉天廿日發電】新民府の領事館電話室を昨夜二ヶ中隊の支那兵が襲撃したが事前に中隊長の慰撫に依り事なきを得た

朝鮮出動部隊
奉天に向け移動

【奉天二十日午後一時十九分發至急報】新義州から朝鮮軍飛行隊地上勤務員〇〇名は二十日午前五時四十分奉天に到着した

昌圖兵營炎上す
支那兵は掠奪逃走

【奉天廿日發電】昌圖附近の戰況は今朝七時我が軍の攻擊砲を受け破壞された支那兵營は火災を起し支那兵は村落を掠奪し逃走した附近部落民は永年の厄拂ひをしたと喜んでゐる

掠奪した支那人
十五名を銃殺

【奉天二十日發電】二十日午前十一時四十分不良支那人數十名徒黨を組み瀋陽驛に至り貨物車のメリケン粉を掠奪せんとしたので我が軍はこれを制止せるに頑強に反抗し出したので内十五名を逮捕し軍規に照して銃殺した

連日開議
日支關係の重大化を抛つても措けず
廿日政府首腦の決定

【東京電報】政府は日支關係の重大化に鑑み廿日午後若槻首相、南陸相、幣原外相、川崎翰長協議の結果事件落着迄當分の間連日午前十時より閣議を開くに決定した

けふ先づ
臨時閣議
外交方針と經費關係を協議

【東京電報】若槻首相は二十日正午川崎書記官長を招致し日支衝突事件につき協議の結果二十一日午前十時より臨時閣議を開き外交方針並に經費支出の件等につき協議することゝなつた

抗議内容
南京政府提出

【南京發電】國民政府外交部長王正廷氏は十九日重光公使に對し公文を以て滿洲事件の抗議を提出し日本政府に傳達方を依頼した公文の内容は左の如くである

十八日午後日本軍は奉天中國軍と衝突し十九日朝奉天を占領し長春、寛城子の中國軍の武裝を解除せり斯の如き行動は不戰條約を無視し東亞の平和を破壞するものなり依つて國民政府は緊急重大なる抗議を提出すると共に日本軍隊を即時現駐地點に撤退されんことを要求す

哈爾賓
形勢不穩
軍隊來派熱望

【奉天廿日發電】ハルビン方面は不穩の形勢益々募り日本在留人は勿論白系露人は日本軍の來派を頻りに求めてゐる有樣である

各方面の狀況

關東軍より朝鮮軍司令部着情報左の如し

△哈爾賓方面の狀況は漸次險惡となりつゝあり

△長春附近における狀況は十九日午後三時までに支那軍の武裝解除を爲せり

我軍の死傷狀況は詳細ならざるも概要左の通り

駐箚師團 戰死者一〇負傷者三〇

獨立守備第一大隊 戰死者三〇負傷者大隊長外將校二名なほ下士卒の負傷者相當ある見込み

△奉天附近は漸次平靜に歸しつゝあり

「日本何ものぞ
恐るゝに足らず」
侮日的態度にて
要人の安定陳情を一蹴す

【奉天廿日發電】日支の不祥事件突發と共に支那側要人方面では在北平機關に電報を以て事態の鎭定方を進言し至急解決策をとられ度いと陳情したが、これに對し張學良は烈火の如く激怒し言下に

日本何ものぞ、恐るゝに足らず、東三省をすてゝも予は既に覺悟を決しゐる

とて右陳情を一蹴し侮日的捨台詞を以て

支那側の暴擧
一週間前より計畫か
奉天軍旅團長の無禮な放言

【某所着情報】支那要人の語る所に依れば奉天軍第七旅團長王以哲は約一週間前に部下軍隊に對し左の如く放言した

予は露支戰爭當時における韓高楨（齊黑龍江軍第十七旅團長にして「ダライノール」において戰死せり）たることを辭せず

又過日奉天軍參謀長榮臻が北平に張學良を訪問せる際奉天市民は奉天軍内に不穩の風説なるを以て張學良に對し諫説を依頼したので榮臻はこの旨を學良に傳へたる所言下に

日本軍恐るゝに足らず予は副司令として北支那の軍事を主宰する汝等は東北邊防に對し善處せよ

と放言したから止むを得ず萬福麟に對し態度の緩和を圖つたと言はれ右の如く支那は一週間前から今回の暴擧を計畫してゐたものと見られる

した平壤飛行隊の飛行機甲式戰鬪機八機、乙式偵察機四機の中戰鬪機八機及び偵察機二機は新義州に到着、補油の上奉天へ向ひ午後三時奉天へ到着、偵察機二機は故障のため新義州で手入れの上午後四時奉天へ向つた旨平壤飛行隊へ入電があつた

長春方面
負傷兵
約百六十名

【奉天廿日發電報聯合】長春方面の我軍負傷者は未だ確然と判明しないが約百六十名に上る見込である

鹿野少佐負傷

【奉天十九日發電】南嶺における戰鬪において第四聯隊第一大隊長鹿野新一郎少佐は負傷した

上海にも特
別戒嚴令

【上海發電報】上海には邦人約二萬人在留してゐるため上海警備司令は時局に鑑み上海市內外に特別戒嚴令を布き特に外人保護に力を入れると聲明した

龍山野砲隊
平壤通過北行

【平壤特電】龍山野砲兵第二十六聯隊本部は同第二大隊と共に二十日午後四時五十分平壤驛通過臨時列車で新義州へ向つた

吉林方面動搖

【大連廿日發電】當地に達した情報によると吉林方面の邦人は我が領事館に收容保護中なるも支那側は長春より日本軍隊の進擊あるものと誤解して頗る動搖してゐる

金谷參謀總長
戰況其他奏上

【東京廿日發電報】金谷參謀總長は廿日午後二時參內、陛下に拜謁を仰付られ日支兩軍衝突事件勃發以來軍部に達したる戰況その他につき詳細奏上し更に我軍の行動並に支那側の態度等に關しても奏上し種々御下問に奉答して退下した

矢野參事官
學良氏に面會
重要文書交付か

【北平廿日發電】矢野參事官は本省の訓令に基づき二十日朝十一時張學良氏に面會し何事か重要文書を交付したもの丶如く公使館ではこれに對し只北平の治安維持を要求したとのみ稱してゐる

戰死者の取扱
陸軍省の調査

【東京電報】今回の日支衝突事件による戰死に對する進級、敍位、敍勲、賜金、恩給等につき陸軍省では早く調査を進めてゐるが、勿論戰役における戰死と同稱の取扱をする方針である

偵察機奉天へ

【平壤特電】二十日朝平壤を出發

全黨一致日
本に當れ
國民黨の馬力

【上海廿日發電】滿洲事件に對し國民黨中央執行委員會は全國各省黨部に對し全黨一致意思表示をなせ然らば日本は世界の制裁を受けんと一般の注意を喚起し一方上海市黨部はじめ市商會反日會その他各團體は一齊に宣言又は通電を發し經濟絶交をもつて日本に當れと煽動してゐる、なほ中央執行委員會は滿洲事件を利用して廣東との妥協を促進せんとする底意あるものと見らる

支那側物價
三四割方暴騰

【奉天廿日發電】事件突發以來奉天近郊からの野菜が一切城内に運ばれないので大缺乏を來してゐる爲支那側物價は三四割方暴騰した

支那側の
第二次抗議
廿日夕南京日本領事館に送致

【南京廿日發至急電報】外交部は滿洲事件に關し日本總領事館に對する第二次抗議書を今夕日本領事館に送り今回の事件で支那側は全然無抵抗主義に終始したるを以て事件一切の責任は日本側にありと抗議した

瓦房店公安隊
完全に武裝解除

【奉天廿日發電】瓦房店公安隊は廿日完全に武裝解除された

裝を解除された
支那兵の
大掠奪
我軍、增派を希ふ

【奉天廿日發電報】廿日午[illegible]同地に[illegible]支那兵大官屯外兵工廠[illegible]を襲擊し米、大豆、高粱の大[illegible]および夜具その他に至るまで[illegible]奪し、同方面は大混亂に陷つたが我軍の[illegible]により漸く鎭靜に歸したが、支那商民ではその暴狀に對し日本軍の增派を希つてゐる

鐵道部隊
四平街に進出

【奉天電報】鐵道守備隊司令部は廿日中に四平街に移すこととなつた又鐵道守備第一線部隊は他の部隊と交替せしめることゝなつた

強硬に出る
必要がある
大久保立子語る
貴族院議員團入城

大久保立子爵を團長とする貴族院議員の鮮滿視察團第一班一行十名は豫定の如く廿日午後七時京城着列車で入城、官民多數の出迎へをうけて朝鮮ホテルに入つた、途中出迎への記者に對し大久保子は左の如く語つた

「一行中には政府の施政に對して賛成する人もありこれと全く立場を異にしてゐるものもあるので自分の口からは現內閣の今日の態度についての意見は發表出來ないたゞ現內閣の對支外交は軟弱とみる向も多くこれに對し今後は相當に腰を定めて強硬に出る必要があらう、殊に今回衝突した日支交戰の事實はその原因を新聞紙上にみる中にはあきらかに支那側の我國の權益を侵害した點から起こつたもので國民の支持を得て解決せねばならぬと思ふ、然してあまり突然の事とてそれ以上はいはれない、我々の豫定も變更をみるかもしれない」

決議と慰勞
時局懇談會

甲子倶樂部その他在城民間團體代表者の時局懇談會は二十一日附夕刊既報の如く二十日午後二時半より朝鮮ホテルにおいて開催されたが、參會者約五十名、日支衝突事件については國民の輿論を喚起して政府當局を鞭撻することに意見一致、次の如き決議文及び在滿洲我軍に對する慰問文を滿場一致可決して午後五時過ぎ散會した

決議文

東洋永遠の平和を確保するため滿蒙の禍根を剷滅するはこの秋にあり、帝國政府は須く斷々乎として勇往邁進すべし

右決議す

京城時局大會

（各大臣在滿軍部當局その他宛）

忠勇なる在滿軍人各位の御奮鬪により國威を發揚せられたるを感謝し慰問の意を表す

京城時局大會

（本庄關東軍司令官、第十四師團長多門二郎中將宛）

なほ當日出席の各氏を委員にあげ事務所を甲子倶樂部に置き第二次の大會を開催することを申合せた

哈市各方面に
一大衝動を與ふ

【ハルビン十九日發電】南滿における日支兩軍衝突の報は各方面に多大の衝動を與へハルビン日本小學校は支那人の暴行を恐れ十九日より休校、一方總領事館はこの際邦人の外出を戒めると共に百武特務機關長は支那軍部に對しそれぞれ在留邦人の生命財産の保護方を要求した

北寧線
運轉開始
一日三回づゝ

【奉天廿日發電】一時不通となつた北寧線は本日より[illegible]上下共一日三回づゝ列車を運轉することゝなつた

海龍、山城鎭の
邦人氣遣はる

【奉天發電】海龍縣の奉天、海龍間の聯絡途絶へ郵便電信一切不通となり海龍朝鮮人會公所の井上、小林二兩氏及び山城鎭朝鮮衞生課醫師中谷俊雄氏の安否氣遣はれてゐる、なほ同地方には四十名の邦人あり、その安否も氣遣はれてゐる

安東方面は
頗る平穩

【安東發電】安東縣に集つた我軍は步兵約〇〇〇名で二十日夕當內各所に分宿し七十七聯隊本部および[illegible]司令部は[illegible]に七十八聯隊本部は中學校[illegible]に三十九旅團司令部は[illegible]に置かれたなほ一時安東に動かした鐵道守備隊は原隊に復歸し鐵道の警備も嚴重にされた、安東は[illegible]山の[illegible]中隊で警戒してゐたが安東の一中隊を殘し他の三中隊は[illegible]に向つた、なほ安東支那街における張學良氏の財産に押すべき公安局、[illegible]局、關務局等の現金その他は全部差押へたが[illegible]會社のみは事業を繼續させてゐる

大官巡警隱遁
所持の武器を調査

【奉天發電】事件勃發と共に支那側大官及巡警等は大部分隱遁して民家商店に隱れたものらしく巡警の中には相當武器所持者もあり日本軍當局は萬一の場合を慮りこれ等隱匿者を調査中である

無抵抗を裝へる
吉林騎兵隊增加
我軍深甚の注意

【奉天廿日午後八時五十三分發至急報】鄭家屯方面に向ひ支那遊撃隊の騎兵部隊が西方奥地より增加し來たりつゝある表面的に無抵抗を裝へる吉林軍は內面的に敵對的動員を爲しつゝありとの噂行はる、よつて我が軍部では吉林軍の態度に對し深甚の注意を拂つてゐる

六大學リーグ戰
慶應惜敗
3—0 對立教二回戰

【東京電話】六大學リーグ戰立教第二回戰は廿日午後二時三分立教先攻にて開始結局三對零にて立教勝つ試合終了は五時廿分

（先）立教	002010000	3
慶應	000000000	0

裏面へつゞく

奉天府の臨時市政實施
市長は土肥原大佐
本庄軍司令官宣布

【奉天廿日午後九時四十二分發至急報】本庄關東軍司令官は廿日附左の如く奉天城內及商埠地に市政を施行する旨宣布した

日本軍司令官は奉天城附近の現狀に鑑み日支官民の幸福を增進するため昭和六年九月十八日より軍の指導に基き日本人に依り該地域に臨時市政を施行す

一、奉天市政の區域は奉天城內及商埠地の範圍とす
一、滿鐵附屬地は別に從前の通りとす
一、市政の事務は市政公所に於て行ふ公所を城內小西門大街に設く
一、市政事務の範圍は特に定むる處の奉天市に關する一切を含むものとす
一、市政の主要役員は左の如し

市長 土肥原大佐　同秘書 富村順一
總務課長 庵谷愼　警務課長 鶴岡永太郎
財政課長 三谷末次郎　衞生課長 守田福松
工商課長 吉川康

以上の外別に示す處に依り日支兩國人をも之に關與せしむ
一、その他の細部に關しては別に指示す

昭和六年九月廿日
關東軍司令官陸軍中將 本庄繁

自衞巡警組織
善良なものを採用

【奉天廿日發電】奉天憲兵隊自衞巡警は瀋陽縣長李毅を團長とし十分局に分ち、奉天城及び商埠地の治安維持に當るもので從來の西關の者十名に對し從來の支那巡警中より善良な者二名の割合で採用したものである

買埠公安局長
三谷分隊長訪問

(廿日奉天にて平田特派員發)商埠公安局長、李謹新氏は廿日午後突如三谷憲兵隊長に面會を求め約二十分密談を了へ退出したが氏は語る

國と國との間に起つた事柄であるから、これは國が解決する、唯今われ〳〵の最も大なる急務は目先きの問題の解決することで道路改修問題、撒水などで先程土肥原氏とも相談した、警察署も明日解決する答で、既に支那人巡警約六百名を採用し城內の任務をなさしむることになつてゐる。張學良氏とは通信の一切が斷たれてゐるから學良氏の肚は判らぬから自分が[illegible]云はない、この騷動によつて報告は轉換され、日支親善にならんことを私は祈つてゐる

巡警等六百名
治安維持の部署につく

【奉天廿日發電】本庄關東軍司令官は本日奉天城及商埠地に市政を布くと共に我が憲兵隊指導のもとに奉天憲兵隊、自衞巡警六百名をして奉天城及商埠地の治安維持に當らしめ我が軍は奉天城內外の要所のみを繼續的に警備することゝなり、右自衞巡警は今夜十時部署についた

吉林軍南下に
間島居留民動搖

【間島特電】吉林軍一個師分——來る廿二日局子街に到着、瀋洲北門の警備につくべくすでに到着支那側市民は同軍のため宿舍提供と決したとが當地の內鮮市民に傳はるやそれまで滿鐵沿線における日本軍の大捷を喜びつゝあつた矢先とて俄かに意氣消沈午後二時頃から更に急激なる人心の動搖を來してゐる。これに引換へ支那側市民は一刻も早く吉林軍の到着せんことを待望し頻りに威張り散らしてゐる。我が局子街領事分館では容易ならぬ形勢の變化につき、これが眞相をつかむべく調査中である

がすでに敦化から間島へ南下しつゝある吉林軍の兵力に相違はあるとしてもすでに敦化縣城內に同軍の集結を終り、第二次行軍を開始せるとは、確實とみて然るべく今朝鮮側にある我が軍の進出を見ざれば、龍井も風前の燈火に等しきものとも論ぜられ漸次人心動搖の兆候ある。右に對し局子街支那側軍部より龍井の我が特務機關宛の電話によれば決して右樣の事實なきにつき日本側においても出兵せざる樣との申出でなるも俄かにこれを信ずるとは、前記事實に徵しても大なる疑問がある

方針打合せのためにあらずやと觀目されてゐる

本紙に再錄せず

南下の吉林軍
約一千名

【間島廿日午後十時五十七分發至急報】敦化より局子街に向け行軍を開始した吉林軍の實數は約千名と確認された、危險急迫せるものとみて誤りなし、前記支那參謀の言は日本側を威嚇せるものである

居留民會事務所と
普校怪火に罹る
事態刻々危險

【羅南特電】某所に達した急報によれば間島局子街における公立普通學校及び邦人居留民會事務所は怪火にかゝり目下盛んに燃へつゝありて事態刻々に危險の度を增しつゝあり

裝甲自動車
四平街に向ふ

【奉天發電】廿日午後七時裝甲自動車六臺四平街に向け發送された

支那大官所在
漸次判明す

【奉天發電】一時行方不明を傳へられた支那大官連も時局安定と共に漸次その所在明かとなりつゝあり、前奉天市長李德新氏は廿日我軍の市政設置問題につき訪問した臧省長[illegible]氏と[illegible]において會見した、ただ[illegible]は臧式毅氏もその自邸にゐる筈だと語つた

鈴木大將
滿洲より入鮮

【新義州特電】廿一日朝九時着南行列車にて帝國在鄕軍人會長鈴木大將は滿洲より急遽入鮮の途次新義州通過の筈であるが滿洲問題の[illegible]

奉天票
反古同樣となる

【奉天發電】十九日以來奉天では大洋票、奉天票・特產共に相場立たず全く混亂狀態に陷つてゐるが銀行筋の觀測では奉天票は今次の事件で全く反古同樣のものとなるだらう、又大洋票は亂發せぬ限り今までの一元四十二錢が四十三錢臺を保つものとされ、特產物はその輸送機關たる滿鐵も復舊せず全く豫想がつかぬ、いづれにしても廿一日には日本側組合銀行も開店するから相場も立つものと見てゐる

間島方面へ
吉林軍進出

【間島特電】信ずべき筋への入報によれば廿日敦化に到着した吉林軍一ヶ師團は來る廿二日局子街に到着する豫定にて目下局子街支那側市民は同軍の宿舍として各戶二間宛を提供と決し、すでに一ヶ師團收容の宿舍割りを決定し來着を待ちつゝあるが、先きに日本軍到着の場合は敦化まで間島の警備軍を撤退することく傳へられたのは同地駐屯の一部隊が吉林軍出迎へのため局子街を出發したとが撤退を開始した如く傳へられたものらしく各方面にある支那軍隊には充分の戰意動きつゝあると見るのが妥當なりと

間島方面も
戰雲急迫す
上三峰方面に
夜に入り銃聲頻り

【羅南特電】第十九師團司令部は十九日夜のはち切れそうな緊張に比べ、廿日は嵐の前を思はせるような靜けさのうちに暮れた、夜に至り〇〇方面より對岸上三峰方面に頻りに銃聲聞えつゝある旨の報告あり、對岸間島方面には通信機關杜絕せるもの如く、詳しき情報は未着なるも形勢急迫せるものと見へ夜に入りて俄然再び緊張し師團參謀長以下[illegible]を召集し、何事か[illegible]にてあたかも[illegible]を呈してゐる

大野特派員
長春方面に赴く

長春ハルビン方面の形勢急迫せるに鑑み廿日大野特派員は奉天より同地方面に向つた

昭和六年九月廿一日（明治卅九年八月[illegible]日第三種郵便物認可）

京城日報

號外 第三

發行所 京城太平通二丁目 合資會社 京城日報社 光化門局長四百番 振替京城三〇〇 編輯兼發行人 中野[illegible] 印刷人 小川三之介

陸相提唱の出兵

決定明日に延期

【東京至急報】廿一日午後再開の臨時閣議は午後五時散會したが、南陸相の提唱した出兵は閣内に異議あり、決定を明日に延期した

三長官會議

間島の形勢逼迫せば 混成一旅の出動を決定

【東京電報】陸軍では二十日午後三時より陸相官邸に三長官會議を開き三長官の外に特に杉山次官、二宮參謀次長、荒木教育總監本部長小磯軍務局長等出席、間島の形勢切迫の場合は目下滿洲で待機中の混成旅團とは別個に混成一旅團を出動せしむることに決し、その含みで朝鮮軍司令官に移牒すると共に、準備内命を發した、この爲め朝鮮軍では第十九師團（羅南）において編成をなし、鴨綠江岸で待機する事となつた。なほこの外右會議において左の諸點につき大體意見の一致を見た

一、事態を擴大せしめざることに努むべきこと無論なるも軍の安全を保障し、且つ現在占據せる要地を確保するに必要のためには積極行動を執ることあるも已むを得ない

一、本件の完全解決まで要地確保の繼續は勿論する

一、此の際[illegible]の解決を見るまで要地確保を繼續する

滿洲事件は

事變と見做す

けふ閣議決定

【東京電報】南陸相は廿一日の閣議席上日支軍衝突事件に當り戰死者の優遇方につき提議協議の結果今回の事件は左の如く事變と見做すことに決定した

九月十八日支那兵の滿鐵爆破に依り生じたる今回の事件はこれを事變と見做す（所要經費は別途支出するものとす）

理由

今回の事件に類似の事例は關東大震火災及山東出兵の場合に有り既に多數の死傷者を出しこれを遇するに戰死者の禮を以てするは國家として當然の責務なり

遼河右岸で

我軍と對峙す

「新民府の敗殘兵立直る」

【奉天廿一日發電】新民府附近の狀況は、奉天を退却せる敗殘兵約一千名が整頓し、主力は遼河右岸に止まり目下我軍と對峙中

撫順城内の

主力兵遁走

殘部隊は武裝解除

【奉天廿一日發電】撫順城内に立籠つてゐた奉天東大營の敗殘兵は既報の如く我が軍の武裝解除要求に應ぜず抵抗の氣勢を擧げつつあつた處、二十日午後六時主力は突然北方に逃走し、我が軍は若干の殘部隊を完全に武裝解除し、撫順城内はこれにて安靜に歸した

滿洲軍首腦部

全部長春に集中

【長春發電】滿洲獨立守備隊の全部は廿日午前十時、又第二師團司令部は同日午後八時廿分何れも長春に到着、ここに滿洲軍の首腦部は殆んど全部長春に集中されて[illegible]

支那兵再び

滿鐵線を

破壞せんとす

【奉天廿一日發電】二十一日正午頃武裝せる十五名の支那兵再び龍[illegible]北側附近において我が滿鐵線を破壞せんとしたので鐵道守備の我が分遣隊は之と交戰し撃退した[illegible]

吉林の陷落

目睫に迫る

【奉天二十一日午後四時四十七分（滿洲時）發電】北進せる第一回輸送部隊は二十一日午後一時半下九台發午後二時現在では長春と吉林との中間（長春より六十キロ）の地點にあり吉林の陷落は目睫の間に在り

吉長線の我軍

河灣子に達す

吉林迄二驛を餘す

【長春廿一日午後五時五十三分（滿洲時）發電報】吉長線に向へる第一回出動の我裝甲列車は廿一日午後四時十五分現在河灣子に在り同じく第二回出動の我が軍用列車は土門嶺と河灣子間に在りその他の第三回軍用列車は全部下九臺に到着してゐる吉林までは僅に中間三驛を餘すのみ

吉林軍々使

我首腦部と會見

【長春二十一日發電】吉林軍々使[illegible]參謀長熙洽氏の代理として吉林軍々事顧問大迫中佐は午後三時臨時列車で當地に到着、午後五時下車部隊附近にてわが軍と會見のはず

吉長線名實共に

滿鐵の手に歸す

【大連至急報】二十一日午前十一時滿鐵後藤理事は在奉天の關東軍司令部を訪問し本庄軍司令官以下幕僚と約二時間に亘り會見の上辭去し、次いで林奉天總領事も軍司令官を訪問し長時間に亘り協議を遂げたが、その内容は我軍の吉林進出により吉長鐵路を一時日本の手に管理運行のための打合と見られてゐるが、元來同鐵道は滿鐵の委任經營故占領後は名實共に滿鐵の單獨經營となるものである

長春附近に

大隊を集中

昌圖、公主嶺の支那兵を追擊して

【奉天廿一日發電】昌圖及び公主嶺方面の我が軍に向ひ攻擊し來たつた支那兵は退却し、我が軍は之を逐次追擊し、廿日午後六時迄に第五、六大隊を長春附近に集中し終つた

哈爾賓形勢不穩

我軍出動せん

【奉天廿一日午前十一時十六分（滿洲時）發電】在ハルビンの新聞聯合社特派員よりの報道によれば同地の形勢依然險惡にして、謠言頻りに飛び、馬賊の跳梁甚だしく形勢不穩なので同地方在留各國民の要請により近く我兵出動の筈である

彈藥三十萬發

我軍の手に押收

【奉天廿一日午后零時四十分（滿洲時）發電】我軍は二十一日午前十一時奉天北市場の支那憲兵隊を襲ひ彈藥三十萬發を押收した

陸相の出動論と

外相の自重論で

臨時閣議一致せず

【東京電報】間島方面の形勢險惡化と吉林軍の動員出動等に鑑み、南陸相は二十一日臨時閣議において間島及滿洲に混成旅團約一個[illegible]外相は[illegible]

宣言文撒布

飛行機より

【奉天二十一日發電】平壤飛行聯隊の三機は二十一日朝本庄軍司令官より發せられた宣言文を搭載して長春、吉林方面に輸送し同地上空よりこれを撒布した

ハイラル不穩

謠言頻りに飛ぶ

【奉天廿一日午前十一時十六分（滿洲時）發電】ホクラ、マンシウリ、ハイラル方面は廿日夕までは平靜であつたがハイラル方面には排日的謠言頻りに行はれ在留民は戰々兢々としてゐる

チチハルの

在留邦人避難

排日の空氣漲る

【廿一日午前十一時廿六分（滿洲時）奉天總出チチハル發電】日支衝突の報チチハルに傳はるや支那側の動搖甚だしく軍人學生は極度に憤慨し、排日の空氣漲り危險となつたが、支那側官憲は平靜に努めてゐるが、事件の擴大せぬやう努めてゐるが、在留邦人婦女子は領事館に避難すべく準備中である

我飛行機

長春に出動

【奉天特派平田特派員發】奉天出動の我が飛行機六機は廿一日中に長春に出動す、黑山方面出動中の戰鬪機三機は黑山方面において敵軍を發見、機關銃を發射したところ敵軍は周章狼狽して鉄道に逃げ込んだ

鐵道線區

司令部設置

軍需輸送の爲

【奉天廿一日午後零時卅二分（滿洲時）發電】戰局擴大と共に軍需品輸送に忙殺されつつあるが廿一日午前九時設置奉天事務所に鐵道線區司令部を設置した顏觸れ左の如し

司令 佐伯中[illegible]

部員 前園、森原、田中、[illegible]野田[illegible]

本號外は本紙再錄せず